最初に電源を入れるときの、必読書！
接続に迷ったときは、この一冊！
初めてのインターネットも、ここからスタート！

まずこれ！接続と準備

1

VALUESTAR NX
simplem

やりたいこと別マニュアルガイド

パソコンの接続とセットアップをしたい .... まずこれ! 接続と準備
CD-ROM や DVD-ROM（DVD-ROM モデルのみ）を使いたい .... まずこれ! 接続と準備
マウスやインターネットパッドの使い方を知りたい .... 練習! パソコンの基本
キーボードで文字を打ってみたい、ワープロを使いたい .... 練習! パソコンの基本
バックアップを取りたい .... 練習! パソコンの基本、サポートセンタ
インターネットや電子メールを利用したい .... たのしもう! インターネット、サポートセンタ
アプリケーションを追加したい、削除したい .... サポートセンタ
どんなアプリケーションが入っているか知りたい、使いたい .... サポートセンタ
FAX を送受信したい .... サポートセンタ
年賀状やあいさつ状を作りたい .... サポートセンタ
パソコン用語の意味を知りたい .... サポートセンタ
パソコンが思うように動かない .... 困ったときの Q&A、サポートセンタ
再セットアップしたい .... 困ったときの Q&A
プリンタやオプション機器を取り付けたい .... 拡張の手引き
パソコンをインテリアのように使いたい、インナーシートを取りかえたい ..... コーディネート & スタイル

この本は、パソコンを買ったら最初にしなければならない、接続と準備について説明します。はじめてパソコンに触れる人でも、迷ったりすることなく、まちがえずに操作を進めていけるように作られています。

　パソコンの置き場所や接続のしかた、パソコンを使えるようにするための準備作業などについて、ていねいに説明しています。また、インターネット無料体験や、パソコン本体の基本的な操作など、このパソコンを使い始めるときに役立つ、さまざまな説明があります。すでにパソコンを使ったことがある方も、この本は、必ず読んでください。

2000年1月　初版

808-884545-003-A

このマニュアルの表記について

◆手順は左、補足説明は右に

このマニュアルでは、操作手順は順番に画面を示しながら説明しています。実際のパソコンの画面を確かめながら操作を進めてください。パソコンの画面でやたらにマウスを操作すると、思わぬ画面が表示されることがあります。このマニュアルで、どこを操作すればよいのか必ず確認してください。また、ページの右側のグレーの部分には、操作に関連する補足説明や用語解説などが記載されています。はじめてパソコンを扱う方は、右側の説明もよく読んでください。

◆このマニュアルでは、パソコンを安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています

注意事項を守っていただけない場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、人が傷害を負う可能性が想定されること、または物的損害のみ発生が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。左のマークは感電の可能性が想定されることを示しています。このほかに、発火注意、けが注意、高温注意についても、それぞれ記載しています。

禁止事項を示します。

電源ケーブルのプラグを抜くように指示するものです。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。

そこまでに説明した手順の中でとくに大切なポイントがまとめられています。後から応用するときのヒントとして利用してください。

パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。

マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

表記	意味
【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
プリンタ、コネクタなど	「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

◆このマニュアルでは、各モデル（機種）を次のような呼び方で区別しています

表をご覧になり、購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン	表の各モデル（機種）を指します。
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
DVD-ROMモデル	DVD-ROMドライブを搭載しているモデルのことです。
ジャストホームモデル	Justsystem Homeがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Office 2000モデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。

型　名	型　番	表記の区分	
		CD-ROM/DVD-ROM	添付アプリケーション
VS46H/2B	PC-VS46H2B	CD-ROM モデル	ジャストホームモデル
VS500J/2D	PC-VS500J2D	DVD-ROM モデル	Office 2000 モデル

◆本文中の画面

本文中の画面はモデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。

◆このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

（本文中の表記）	（正式名称）
Windows、Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System 日本語版
一太郎	一太郎Home
ジャストホーム	Justsystem Home（一太郎Home、カラメル、楽々はがき、フォトシアター、デジコレ、キーボードファイター、写真スタジオ、文字スタジオ）
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal（Microsoft Word 2000、Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook® 2000、Microsoft/Shogakukan Bookshelf® Basic）
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 5

ご注意

(1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBit-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。ご購入元までご連絡ください。
(4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6)海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98 および本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
(8)ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
「一太郎」、「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
「Justsystem Home」、「ジャストホーム」、「一太郎Home」、「カラメル」、「楽々はがき」、「フォトシアター」、「デジコレ」、「キーボードファイター」、「写真スタジオ」、「文字スタジオ」は、株式会社ジャストシステムの商標です。
「Justsystem Home」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「Justsystem Home」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
VirusScanは、米国法人 Network Associates,Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
BIGLOBE、PCポータルは、日本電気株式会社の商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。
本製品の輸出については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

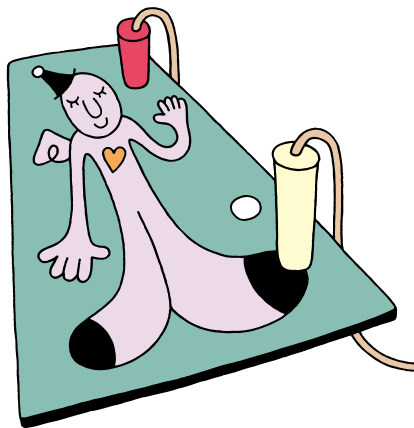
目 次
CONTENTS

PART 3

PART

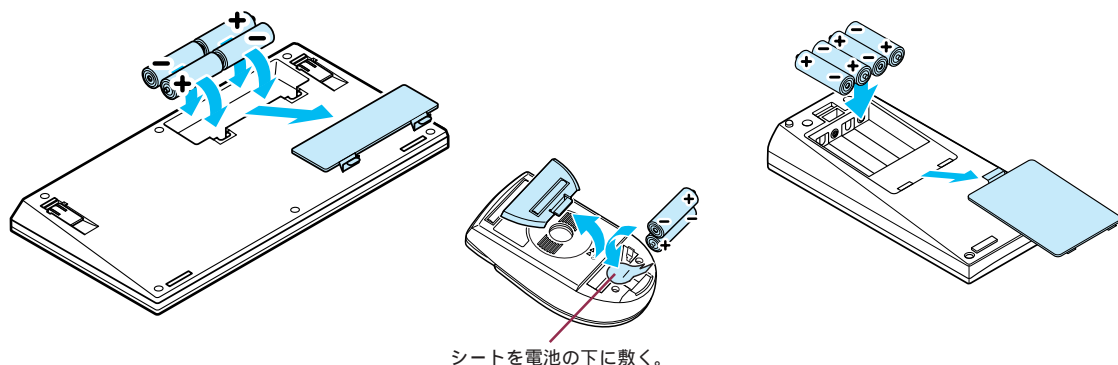
1

パソコンを接続する

パソコンは精密機器ですから、倒れたりしないように設置することが大切です。また、乾電池の入れ方や、電源ケーブルのつなぎ方を間違えると、パソコンは働いてくれません。このあとの説明や安全上の注意事項を必ず読んで、慎重に作業していきましょう。

パソコンの接続のしかた

接続方法について詳しくは、p.4からの手順で説明しています。順番に読み進めて、正しく接続していきましょう。

キーボード、マウス、インターネットパッドを使えるようにする（→ p.11）

シートを電池の下に敷く。

警告

感電注意

雷が鳴り出したら、電源ケーブル、ACアダプタ、モジュラーケーブル（電話線）の接続作業を中止してください。

落雷による感電のおそれがあります。

注意

感電注意

周辺機器を接続するときは、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いておいてください。

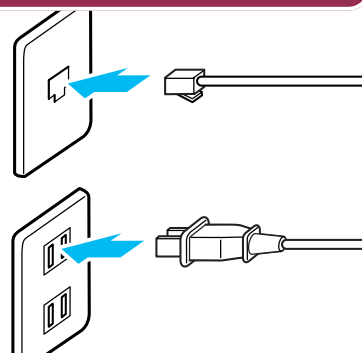
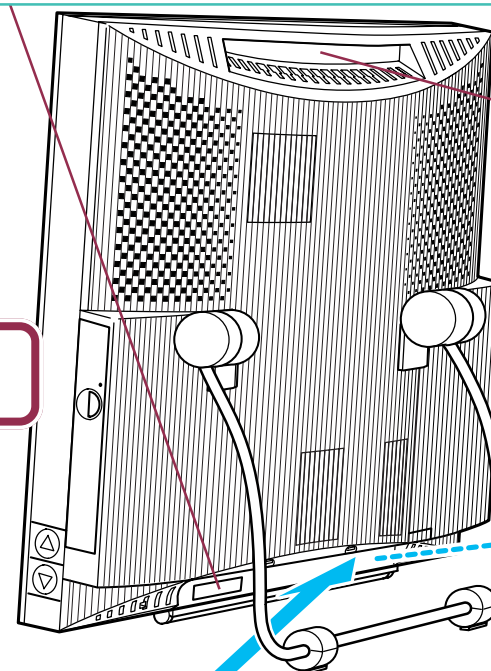
感電の原因になります。

発火注意

電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

ケーブルを引っ張って抜くと、断線して火災の原因となります。

けが注意

ケーブル類は、つまずいたりひっかけたりしないように整理してください。

型番と製造番号を確認してください

本体背面下部のボトムカバーを開けたところに記載されている型番と製造番号が、保証書の記載と同じかどうか確認してください。万一、異なっていた場合は、ご購入元に連絡してください。

保証書は、ご購入元が所定事項を記入したものをお受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元または、NECサービスセンター、サービスステーションにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

プリンタなど、周辺機器の接続は、あとから

プリンタや別売の周辺機器がある場合、まだ接続しないでください。このマニュアルの「PART2 電源を入れてパソコンを使えるようにする」の操作を先に完了させる必要があります。そのあとで『拡張の手引き』をご覧になり、接続と設定を行ってください。

置き場所を決める

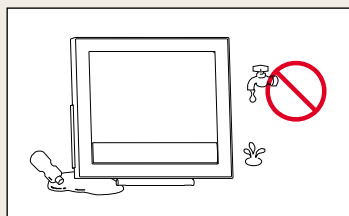
まず、パソコンを置く場所を決めましょう。パソコンには、置くのに適した場所、適さない場所があります。また、パソコンの近くに置いてはいけないものもあります。

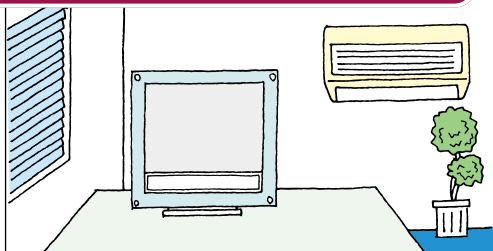
⚠注意

液体がかかる場所や湿気の多い場所に置かないでください。

パソコンを、水や油などの液体がかかる場所、湯気がかかる場所、湿気の多い場所に置くと、感電の原因になります。

パソコンを屋外に置かないでください。
また、船舶、車輌などの内部では使用しないでください。

感電、火災の原因になります。

パソコンを置くのに適した場所

1 屋内の、平らで十分な強度がある台の上
（パソコンが落ちるおそれがないこと）

2 温度 10 ℃～ 35 ℃（結露しないこと）
湿度 20%～ 80%

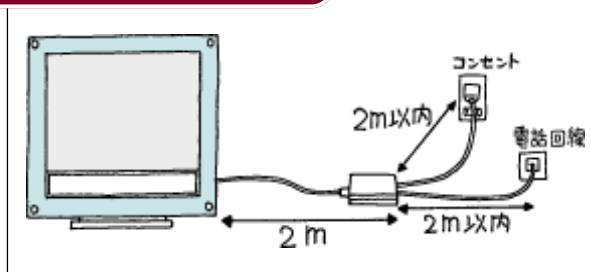
温度や湿度は、それほど気にする必要はありません。一応の目安として考えてください。

3 ホコリが少ない

パソコンにホコリは大敵です。ホコリの少ない場所を選んでください。

4 日陰になっている場所
（直射日光があたらない）

結露

空気中の水分が金属板などの表面に触れて水滴となる現象です。寒い屋外から暖かい室内に入るとメガネが曇ったりするのも、結露の一例です。パソコンを温度の低い場所から暖かい部屋に持ち込んだりすると、機械の外側や内部に結露することがあります。このようなときは、電源を入れずに 1 時間以上置いておき、結露が収まるのを待ってから使ってください。

インターネットを利用するには、パソコンを電話回線に接続する必要があります。あらかじめ、ケーブルが電話回線の接続口に届く場所に、パソコンを設置しておくことをお勧めします。

このパソコンを電話回線に接続するためのケーブルは、2mの長さのものが添付されています。

チェック!!

- このパソコンを電話回線につないだ場合、電話機のつなぎ換えが必要になることがあります。詳しくはp.9をご覧ください。
- パソコンと電話回線を接続するケーブルは、市販のものを使うこともできます。添付のケーブルでは長さが足りない場合は、お近くの電器店またはパソコン販売店などで、必要な長さのケーブルをお買い求めください。

パソコンの近くに置いてはいけないもの

パソコンは磁気の影響を受けやすいので、強い磁気が近くにあるとディスプレイの表示が揺れたり、色が乱れたりすることがあります。
パソコン用スピーカなど、磁気をもらさない（防磁設計）スピーカは近くに置いても構いません。
温風式コタツも磁気を発生するので、パソコンを温風式コタツの上に置かないでください。

暖房器具の近くにパソコンを置くと、熱でパソコンが変形したり、異常な動作をすることがあります。

薬品によっては、付着するとパソコンが溶けたり、変形したりすることがあります。

他のディスプレイの表示が揺れたり、色が乱れたりすることがあります。

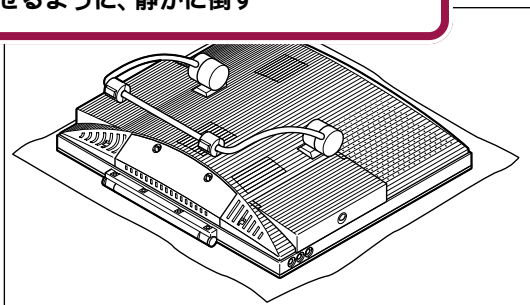
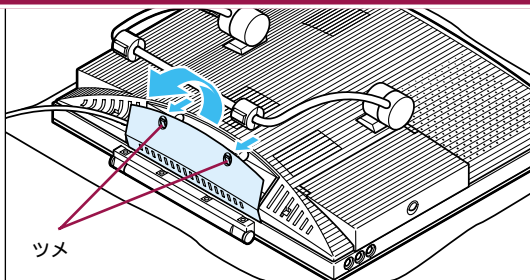
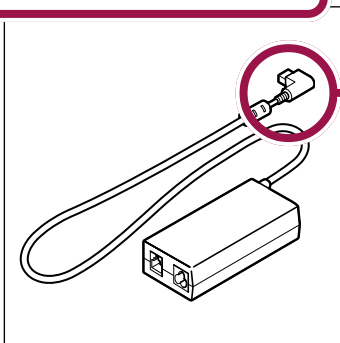
テレビやラジオにノイズが入ることがあります。

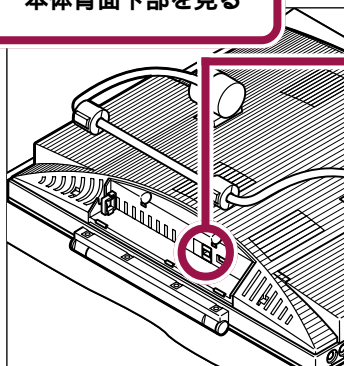
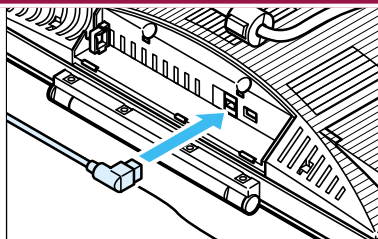
コードレス電話や携帯電話などで通話中のときにノイズが入ることがあります。

本体に AC アダプタを接続する

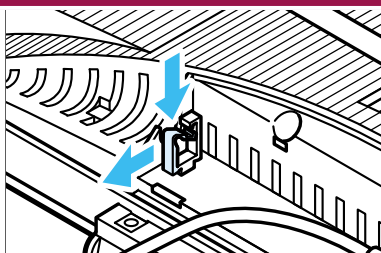
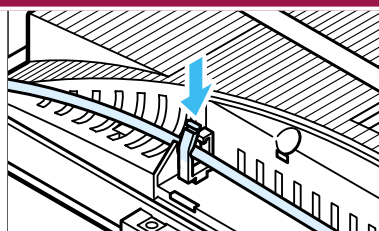
本体背面下部のボトムカバーを開けて、AC アダプタを接続します。

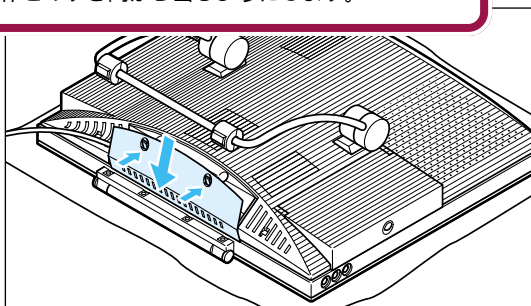
1 **本体正面（液晶画面のある面）を下向きに伏せるように、静かに倒す**

✓チェック!!
本体を倒すときは、作業中に液晶画面を傷つけたりしないように、下に厚手の布や紙などを敷いてください。

2 **本体背面下部のボトムカバーを取り外す**
2 カ所のツメを同時に手前に引くと、ボトムカバーが外れます。

3 **AC アダプタのプラグを持つ**

4 **プラグの向きを確かめる**
プラグの先端を上にしたときに、ケーブルが左にのびるように持つ

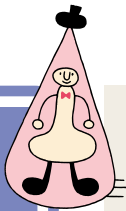
5 本体背面下部を見る

6 ⎓ の付いたコネクタにプラグを差し込む

チェック!!
ＡＣ アダプタのプラグは、力を入れて無理に差し込まないでください。力を入れなくてもスムーズに差し込めます。うまくいかないときは、もう一度プラグの方向（左右の向き）を確認してください。

7 ケーブルクランプの上部を下側に押しながら、ロックを解除し、本体底面の方向へ引く

ケーブルクランプが開きます。

8 ACアダプタのケーブルを、ケーブルクランプと、ケーブルクランプの左にある切れこみにはめ込んだら、ケーブルクランプの上部を押し込んでロックする

9 本体背面下部にボトムカバーを取り付ける

ＡＣ アダプタのケーブルが、ボトムカバー左端と本体とのすき間から出るようにします。

ボトムカバー下部のツメを本体背面下部の穴にひっかけながらボトムカバーを取り付けて、２カ所のツメを押して「カチッ」と固定します。

本体はまだ、倒したままにしておきます。

本体の角度を調節する

本体の角度は、使いやすい角度に調節できます。また、ベースを取り付けて使うこともできます。

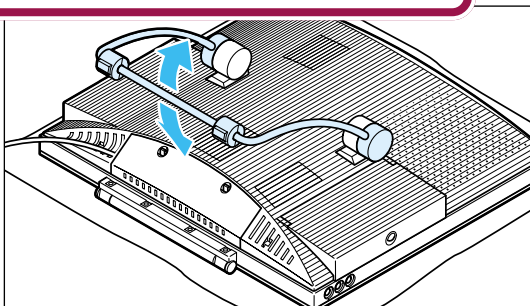
リアスタンドの角度を調節する

本体背面のリアスタンドを動かして、角度を調節します。

1 リアスタンドを動かして、角度を調節する

片手で本体を押さえ、もう一方の手でリアスタンドを持って動かしてください。

チェック!!

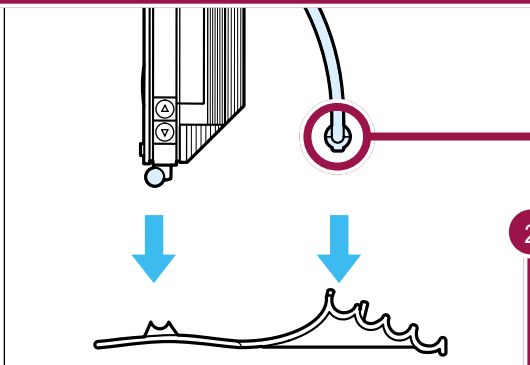
調節できる角度の範囲は、12.5°から17.8°です。この範囲を超えてリアスタンドを動かすことはできないので、無理に動かさないようにしてください。

2 本体を慎重に起こす

必ず両手で起こしてください。

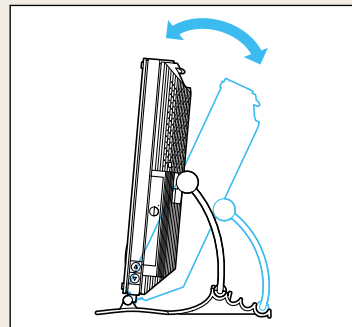
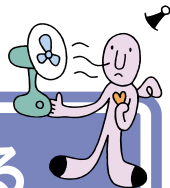
ベースを使う

ベースを使用すると、本体を5°、10°、15°、20°のいずれかの角度で、安定して立てることができます。

1 ベースの平らになった方の溝に、本体底面をはめる

必ず両手で持ち上げて、慎重に作業してください。

2 本体のリアスタンドを、ベースの反対側の溝にはめる

リアスタンドをはめる溝の位置によって、本体の角度を4段階に調節できます。

この範囲で、4段階に調節できます。

電話回線に接続する

インターネットを利用する場合や、このパソコンでFAXを送ったりする場合には、電話回線に接続する必要があります。いまお使いの電話機を取り外し、添付のモジュラーケーブルでパソコンを電話回線に接続します。

「インターネット無料体験」を利用するときにも、電話回線への接続は必要です。

⚠注意

モジュラーケーブル（電話線）の取り外しや接続を行うときは、プラグの端子部分に触れないでください。 感電の原因となります。

モジュラーケーブル

通常は、電話回線の接続口（モジュラーコンセント）と電話機を接続するのに使われるケーブルです。パソコンを電話回線の接続口につなぐときも、同じケーブルを使います。電器店などで購入できます。

1 電話機につながっているモジュラーケーブルを、壁などのモジュラーコンセントから外す

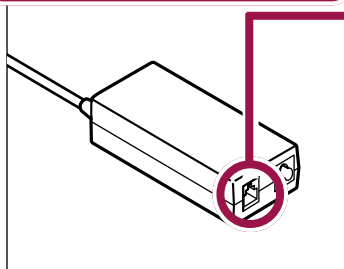
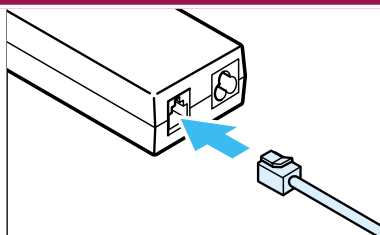
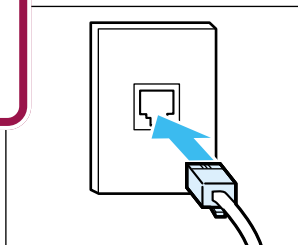
このツメを押さえて取り外す

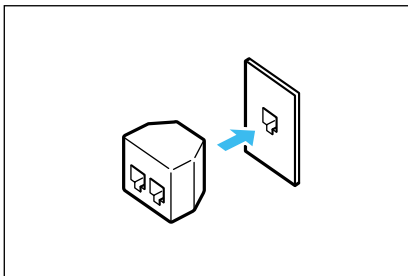
モジュラーケーブル（電話線）のプラグには、上下のどちらかにツメが付いています。このツメを指でつまんで押さえるようにすると、簡単に抜くことができます。

チェック!!

- 電話回線の接続口が、左の図のように簡単に取り外せる接続口（モジュラーコンセント）になっていない場合は、電話工事が必要になることがあります。詳しくは、お近くの電話工事店またはNTTにお問い合わせください。
- 電話機にモジュラーケーブル用コネクタが複数ある場合、空いているコネクタにパソコンを接続できます。また、パソコンを置く部屋に空いているモジュラーコンセントがある場合も、電話機を外す必要はありません。

2 添付のモジュラーケーブルのプラグを持つ

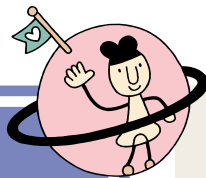
3 ACアダプタの側面を見る

4 プラグの向きに気をつけて、コネクタに差し込む

5 もう一方のプラグを壁などのモジュラーコンセントに差し込む

●電話機のつなぎ換えをしたくない場合は

このパソコンを接続した電話回線で電話機を使いたい場合は、もう一度、モジュラーコンセントからパソコンのモジュラーケーブルを取り外して、電話機をつなぎ直す必要があります。
この場合は、市販の分岐アダプタを使うと、つなぎ換えの作業を省略することができます。ただし、パソコンと電話機が同時に電話回線を使えるわけではありません。パソコンで電話回線を使っているときには、同じ分岐アダプタに接続した電話機などの受話器を外さないでください。パソコンの通信が妨害され、切断されることがあります。

モジュラーコンセントに分岐アダプタを取り付け、分岐アダプタにパソコンと電話機のモジュラーケーブルを接続します。

チェック!!

- パソコンと電話回線をつなぐモジュラーケーブルは、人の通る場所を避けて配線してください。うまく配線できないときは、お近くの電話工事店やパソコンのご購入元などにご相談ください。
- 添付のモジュラーケーブルでは長さが足りない場合は、電器店などで必要な長さのモジュラーケーブルをお買い求めください。

チェック!!

- 電話機などの種類によっては、分岐アダプタに接続すると、動作しない機種がありますので注意してください。
- 分岐アダプタに接続する電話機などによっては、パソコンでの通信が正常にできない場合があります。その場合は、次のいずれかの方法で、正常に通信できるようになります。
  - 接続する電話機などにアース接続用の端子がある場合はアース線を接続する。
  - パソコンで通信するときには、電話機などを取り外す。
- 分岐アダプタを使う場合、接続された電話機からのノイズにより、通信速度が低下することがあります。
- 回線自動転換機能付き分岐アダプタを使うと、電話機での通話時に、ノイズが入ることがあります。これを防ぐには、ノイズ防止回路付きの回線自動転換機能付き分岐アダプタの使用をおすすめします。

キーボード、マウス、インターネットパッドを使えるようにする

キーボード、マウス、インターネットパッドに添付の乾電池を入れます。

⚠警告

乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠注意

乾電池を分解しないでください。
有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。

乾電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。
やけどのおそれがあります。万一、液に触れた場合は水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。

- **乾電池をショートさせないでください。**
  乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。

- **乾電池を火の中へ入れないでください。**
  破裂して、けがや火災の原因となります。

- **乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。**
  アルカリ乾電池以外の乾電池を使用すると、破裂して、けがや火災の原因となります。

- **乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。**
  破裂して、けがや火災の原因となります。

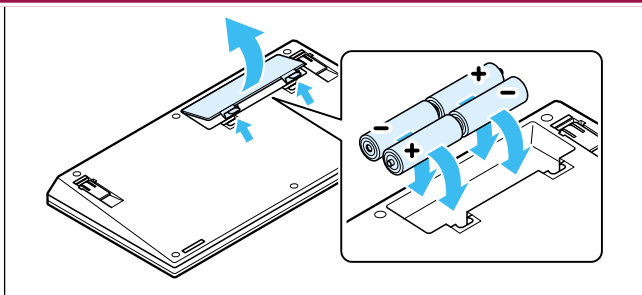
キーボード
パソコンで文字や数字を書くための道具です。キーボード一面に並んでいる押しボタンのことを「キー」と呼びます。いまはまだ、それぞれのキーの意味や働きについて気にする必要はありません。

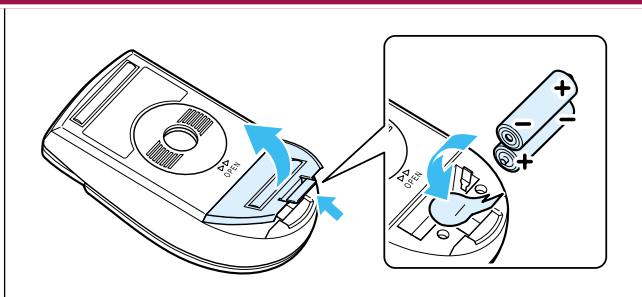
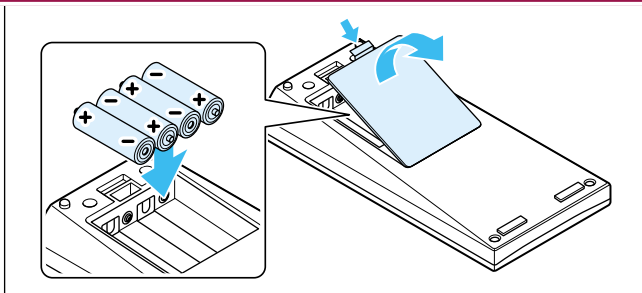
マウス
パソコンを操作するための道具です。パソコンの画面に出てくるボタンを押したりするときに使います。机の上で動かして使います。

インターネットパッドはテレビのリモコンのようなもので、電源を入れたりマウスの代わりに使ったりすることができます。

古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

このパソコンのキーボード、マウス、インターネットパッドは、無線でパソコンに信号を送ります。ケーブルなどでパソコンと接続する必要はありません。これらの機器は乾電池を入れて使用します。裏面の電池カバーのツメに指をかけて、引き上げるとフタが外れます。乾電池を入れたら、電池カバーを元に戻します。

1 キーボードに、添付の単 3 型アルカリ乾電池 4 本を入れる

2 マウスに、添付の単 4 型アルカリ乾電池 2 本を入れる

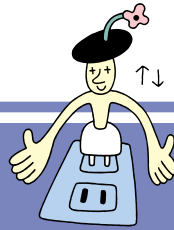
内部についているシートを下に敷いて、乾電池を入れます。乾電池を取り出す際は、シートを引き抜くようにして乾電池を取り出します。

3 インターネットパッドに、添付の単 4 型アルカリ乾電池 4 本を入れる

●キーボード、マウス、インターネットパッドの使える範囲

パソコン本体から約 2m 以内の場所であれば、使用できます。
乾電池を入れたあとは、機器の上に物などを載せると、ボタンやキーが押されたままとなり、パソコンの動作に影響を与えるので、注意してください。

チェック!!

乾電池は誤った使い方をすると破裂するおそれがあります。次のことに注意してください。

- 必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。充電池（ニカド電池、ニッケル水素など）は使わないでください。
- 長い間使わないときは、乾電池を取り出してください。
- ＋（プラス）と－（マイナス）の向きを、それぞれの電池ボックス内の表示通りに入れてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- 乾電池を交換するときは、すべての乾電池を新しいものと交換してください。
- 乾電池の寿命はおよそ 6 カ月です。ただし、使用頻度・条件により変わります。
- 古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例にしたがって廃棄してください。

キーボード、インターネットパッドを操作するたびに「ピィ」というブザー音がするようになった場合は、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。

電源ケーブルを接続する

最後に、ACアダプタに電源ケーブルを接続します。

⚠注意

電源ケーブルが折れ曲がった状態で使用しないようにしてください。

電源ケーブルが折れ曲がると、ケーブルに傷がついて、感電や火災の原因になります。

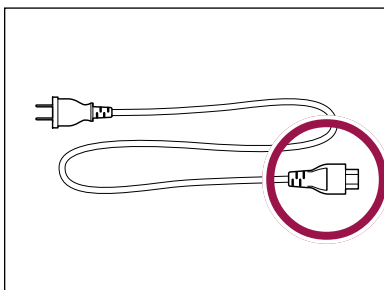
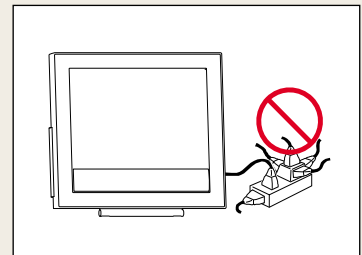
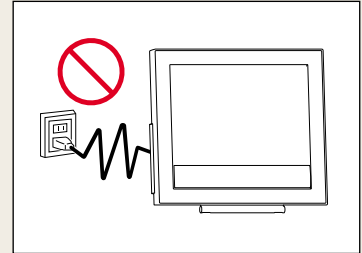
AC100V（50/60Hz）の電源が使える場所に置いてください。

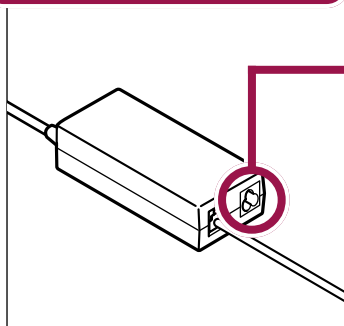
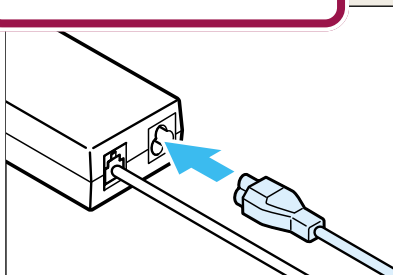
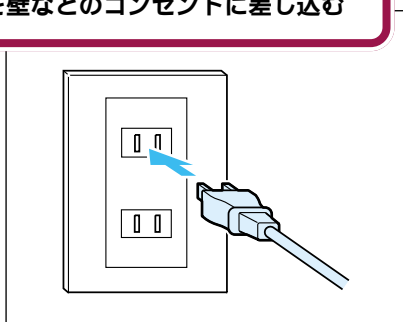
- AC100V（50/60Hz）以外の電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因となります。
- タコ足配線にならないように、コンセントから直接電源が取れる場所に置いてください。
- 電源ケーブルをタコ足配線にすると、コンセントが過熱して火災の原因になります。

濡れた手で電源ケーブルのプラグを抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

電源ケーブルの上には、絶対に重いものをのせないでください。

ケーブルに傷がついて、感電や火災の原因になります。

1 電源ケーブルの片方のプラグを持つ

テレビ、ラジオなどとは別のコンセントにしてください。同じコンセントを使うと、テレビやラジオに雑音が入ることがあります。

これで接続は完了です。

まだ、キーボードやインターネットパッドには触らないでください。

初めて電源を入れる操作については、このあとの「PART2 電源を入れてパソコンを使えるようにする」で説明しています。

プリンタなど、周辺機器の接続は、あとから

プリンタや別売の周辺機器がある場合、まだ接続しないでください。このあとの「PART2 電源を入れてパソコンを使えるようにする」の操作を先に完了させる必要があります。そのあとで『拡張の手引き』をご覧になり、接続と設定を行ってください。

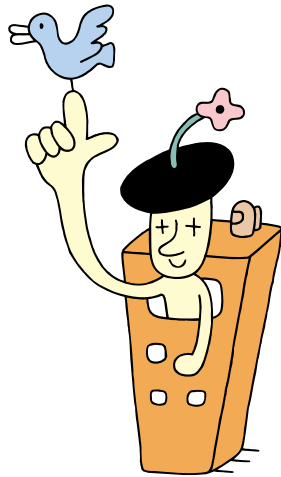
チェック!!

電源ケーブル、電話回線の接続に使ったモジュラーケーブルなどが、人の通る場所にないことを再確認してください。ケーブルを足に引っかけたりすると、パソコンの故障の原因になるだけでなく、思わぬけがをすることもあります。

PART

2

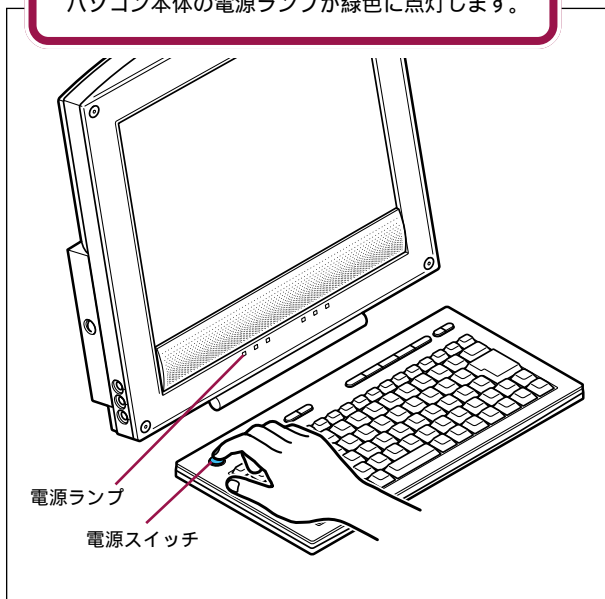
電源を入れて
パソコンを使えるようにする

パソコンの接続は終わっていますね。それでは、いよいよ電源を入れます。最初に電源を入れるときは、自分の名前などを登録するセットアップ作業が必要です。この作業が終わらないと、パソコンは使えるようになりません。このあとの説明をよく読んで、ゆっくり確実に操作してください。

電源を入れる

電源ボタンを押して、パソコン本体の電源を入れます。
電源を入れてから、パソコンを使えるようにするための
準備が完了するまで、約 30 分程度かかります。

1 **パソコンの使用者名を決めて20ページの記入欄に
ローマ字（小文字）でメモしておく
（文字数は 28 文字まで）**

2 **キーボードの電源スイッチを押す**
パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯します。

電源ランプ

電源スイッチ

パソコン本体に電源スイッチはありません。電源を入れるときは、
キーボードまたはインターネットパッドを使います。

電源スイッチを押しても電源が入らないとき

キーボードまたはインターネットパッドの乾電池が正しく入っていない可能性があるので、乾電池を正しく入れ直してください。また、キーボード、マウス、インターネットパッドは、パソコンから約 2m 以内の場所で使用してください。

使用者名について

このあとの手順で、キーボードを使って名前を打ち込む必要があります。そのときに迷わないように、いまから決めておきましょう。通常は、使用者名とは、あなたの名前のことです。このパソコンを複数のかたが使う場合は、代表になる人の名前でよいでしょう。

インターネットパッドにも、同じ働きをする電源スイッチがあります。電源を入れたら、この PART の操作が終わるまで、どちらの電源スイッチも押さないでください。

参照

電池の入れ方→ PART 1 の「キーボード、マウス、インターネットパッドを使えるようにする」（p.11）

チェック!!

周囲の環境により、周辺からの電波の影響で通信距離が短くなる場合があります。その場合は、周波数の設定変更をおすすめします。

参照

周波数の設定変更→『困ったときのQ&A』PART1 の「マウス、キーボード、インターネットパッドを使っていたら…」

操作の途中で電源を切らない!!

このPARTの操作がすべて終わるまでに、約30分かかります。p.29の手順が完了するまでは、絶対に電源を切らないでください。もちろん、電源ケーブルをいきなり抜いたりしてはいけません。パソコンが使えるようになる前に電源を切ると、故障の原因になります。
なお、p.29の手順が完了するまでは、誤操作を防止するために、電源スイッチを押しても電源が切れないように設定されています。

3 次の画面が表示されるのを待つ

この度は当社のパーソナルコンピュータをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

Windows98 セットアップでは、次のものが必要となりますので用意しておいてください。
・『まずこれ! 接続と準備』マニュアル
（PART2『電源を入れてパソコンを使えるようにする』の部分に従ってセットアップしてください）
・使用する人の名前（ユーザ情報として名前を登録します）

＜注意＞
Windows98 セットアップには約 30 分かかります。セットアップが完了しWindows98 が起動するまで、絶対に電源を OFF にしたりしないでください。
Enter キーを押すと、Windows98 セットアップを開始します。

最初の30秒ぐらいは、パソコンが自動的に内部をチェックするので、画面の表示がいろいろ変化します。左の画面が出るまで、何もせずに待ってください。

セットアップ
パソコンを使えるようにすることを、セットアップといいます。セットアップが終わると、インターネット、ワープロ、表計算、ゲームなど、このパソコンのさまざまな機能が使えるようになります。

パソコンの操作はあわてずに！

パソコンを使っているときに、画面が次に切り替わるまで、少し時間がかかることがよくあります。これは、パソコンの内部で設定などの準備処理が行われているためです。「しばらくお待ちください」といったメッセージや⌛が出ているときは、キーを押したり、マウスやインターネットパッドのボタンを何度も押したりしないようにしてください。

「しばらくお待ちください」といったメッセージや⌛（砂時計）が表示されているときは、パソコンが内部で処理を行っている。これらが表示されている間は、何も操作せずに待つ。

チェック!!
上の画面が表示されなかったり、停電やコンセントが抜けたなどの理由で電源が切れてしまった場合は、『困ったときのQ&A』PART1の「はじめて電源を入れたら…」や「電源を入れたが/切ろうとしたが…」をご覧ください。

4 キーボードの Enter を押す

このような画面が1分～2分ほど出たあと、

ハードディスクの内容を確認しています

しばらくお待ちください

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100%

Copyright (C) NEC Corporation xxxx, xxxx

この画面に変わる

Enterキーを押してください

0 10 20 30 40 50 60 70 80 90 100%

Copyright (C) NEC Corporation xxxx, xxxx

5 キーボードの Enter を押す

数分ほどで、この画面に変わる

Microsoft Windows98 Second Edition

はじめに　登録　インターネット アクセス　最終設定

Windows 98 へようこそ

Windows 98 搭載の コンピュータをお買い上げいただきありがとうございます。

コンピュータを最大限に利用していただくためのステップをご案内します。

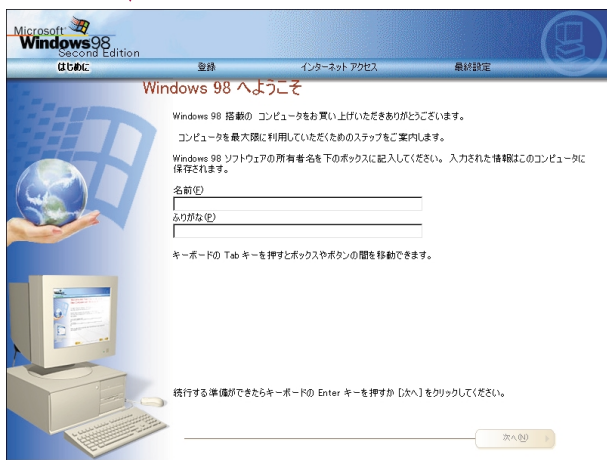
Windows 98 ソフトウェアの所有者名を下のボックスに記入してください。 入力された情報はこのコンピュータに保存されます。

名前(F)

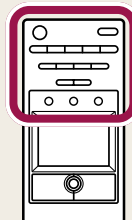
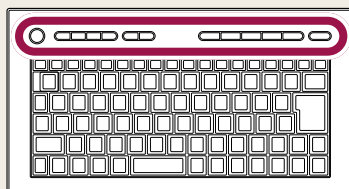
ふりがな(P)

キーボードの Tab キーを押すとボックスやボタンの間を移動できます。

続行する準備ができたらキーボードの Enter キーを押すか [次へ] をクリックしてください。

次へ(N)

Enter（Enterキー）

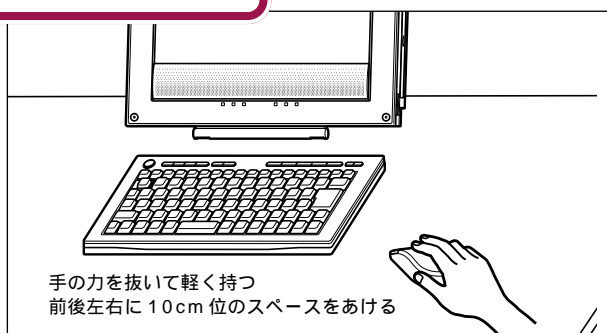
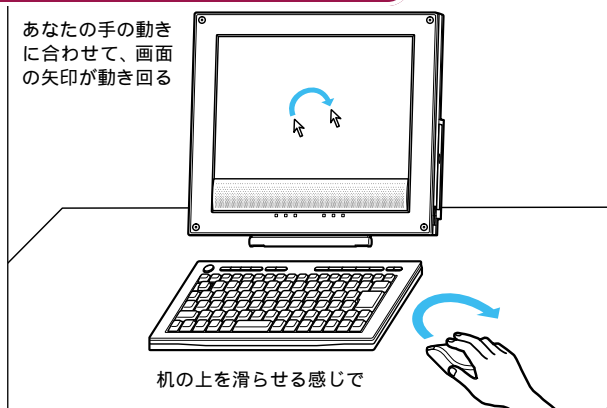
キーボードのキーの中で、一番よく使うキーです。「エンター」と読みます。エンター（Enter）とは、「入れる」という意味。「次に進め」という命令をパソコンに入れるときに押すものが、Enterキーだと思ってください。

キーボードやインターネットパッドの上に並んでいるボタンは、まだ押さないようにしてください。
これらのボタンの使い方は、PART3や他のマニュアルで説明しています。

左の画面が出るまで、途中で画面が暗くなったり、何度か画面の表示が変化することがありますが、左の画面が出るまで何もせずに待ってください。

名前を打ち込む

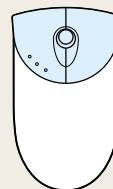
このパソコンをあなたのパソコンとして登録します。それには、画面の中の決められた欄に、ローマ字で名前を打ち込みます。でも、その前にマウスに触れてみましょう。

マウスを動かしてみる

1 右手でマウスを持つ

2 マウスを前後左右に動かしてみる

ポイント

マウスは軽く持って、机の上を滑らすように動かす。
マウスの動きに応じて、画面の矢印が動く。

チェック!!

マウスの上にある3つのボタンは、まだ押さないでください。

マウスを動かすために、マウスの前後左右に10cm位のスペースをあけておいてください。

マウスは、親指と薬指で軽くつかんで机の上を滑らせるように動かします。肩の力を抜いて、手首だけで動かすようにすることがコツです。

この操作はインターネットパッドのスライドパッドでもできます。
スライドパッドの上を押しながら指を動かすと、その動きに合わせて矢印が動きます。

自分の名前をローマ字で打ち込む

●名前に大文字のローマ字を使いたい方は

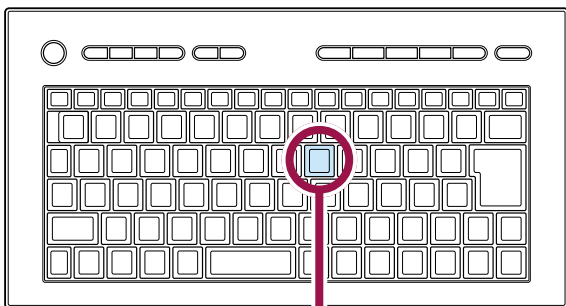
次の説明では、名前は「ichirou mita」のようにすべて小文字で入力していきます。
「Ichirou Mita」「ICHIROU MITA」のように大文字を使って入力したい方は、『練習! パソコンの基本』PART3の「数字やアルファベットは半角で」をご覧ください。

●日本語入力に慣れている方は

すでにパソコンを使って、日本語入力の操作に慣れているなら、ローマ字で名前を入力する必要はありません。日本語入力をオン(【半角/全角】を押す)にして、自分の名前やふりがなを入力して「次へ」をクリックしたら、p.22の手順3に進んでください。

1 下の記入欄でパソコンの使用者名のローマ字つづりを確認する

名前(F)

2 キーボードから最初のアルファベットが書かれたキーを探す

「ichirou」の場合なら、「i」のキーはここ
(キーに書かれたひらがなは無視する)

3 その文字キーを押す I に

チェック!!

はじめてパソコンを利用される方、ワープロを使った経験のない方は、本書の説明にしたがってローマ字(アルファベット)で名前を入れるようにお勧めします。漢字に変換する方法は、『練習! パソコンの基本』の「PART3 キーボードで文字を打ってみよう」で説明しています。

アルファベットは全部小文字で入力します。普通は名前、名字の順番ですが、日本式に名字、名前の順番でも構いません(登録できる文字は半角で28文字までです)。

参照

ローマ字のつづりがわからないときは→『練習! パソコンの基本』「索引&ローマ字つづり一覧」

チェック!!

- 入力したいアルファベットの、大文字のキーを探してください。大文字のキーで、同じ読みの小文字が入力できます。
- 画面の文字入力欄に「|」が点滅していないと、文字を入れることはできません。「|」が点滅していないときは、マウスで矢印を入力欄に合わせ、左ボタン(→p.22)を一度押してください。「|」が点滅したら文字を入れてください。

同じ文字が続けて打ち込まれたとき（間違った文字が入ったとき）

文字のキーは、押したらすぐに離すことが大切です。キーを押したままにしていると、同じ文字が連続して入ってしまいます。そのときは、右の図のキーを押してください。後ろから文字を消すことができます。文字を間違えて打ったときも、このキーで修正できます。

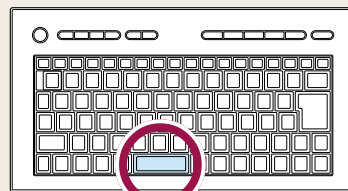
4 同じようにして、自分の名前をすべて打つ

Windows 98 ソフトウェアの所有者名を下の
保存されます。

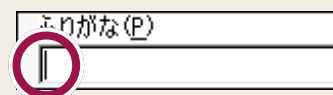
名前(F)
ichirou mita

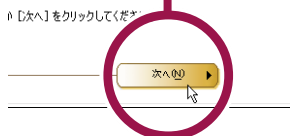
「ichirou mita」の場合なら、このようになる

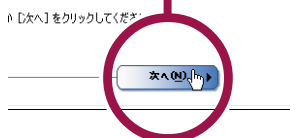
名字と名前の間を空けるときは、下図のキーを押します。このキーは、空白（スペース）を空けるときなどに使うので「スペース」キーと呼びます。

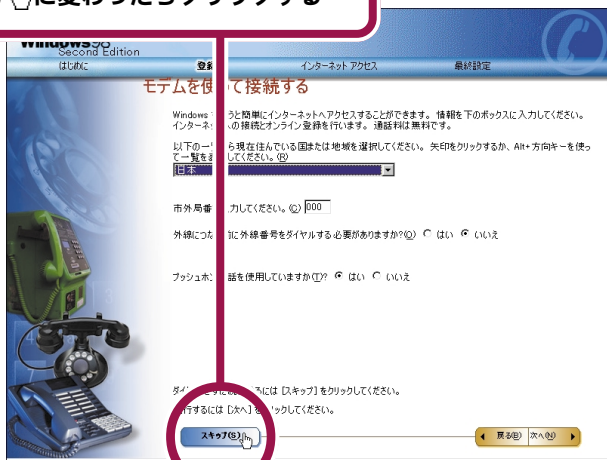
5 自分の名前が入力できたことを確認する

ローマ字で名前を入力した場合、ふりがなの欄には何も入れる必要がありません。
漢字で名前を入れた場合は、ふりがなの入力欄へマウスで矢印を移動して、そこでマウスの左ボタンを一度押します。次の図のように、ふりがなの欄の左端に「｜」が点滅するのを確認してください。あとは名前と同じようにふりがなを入力できます。

ローマ字が入力できないとき（ひらがなや漢字が入力されてしまうとき）

操作しているうちに、ローマ字が入力できなくなってしまったら、画面右下を見てみてください。
あ 般 が表示されているときは、日本語入力がオンになってしまっています。【半角 / 全角】（右の図のキー）を押すと、あ 般 が消えて、ローマ字が打てるようになります。

「次へ」をクリックする

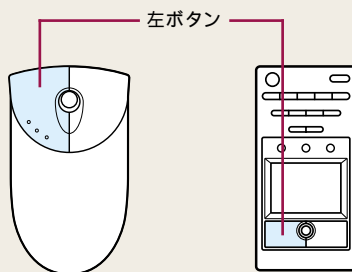
1 「次へ」に矢印を合わせて、

「次へ」の色が変わる

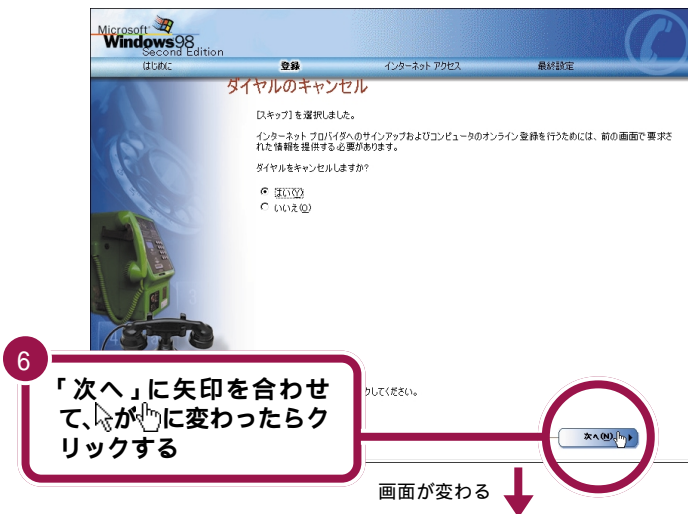
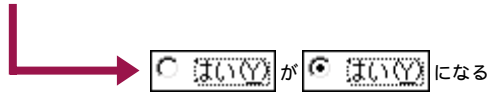
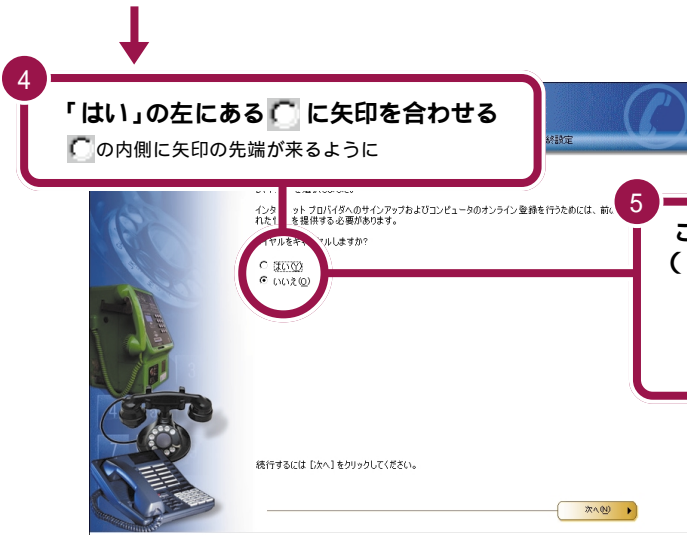
2 ![]が![]に変わったら、マウスの左ボタンを 1 回押す

マウスの左ボタンを押すと、画面が変わる

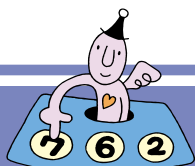
3 「スキップ」に矢印を合わせて、![]が![]に変わったらクリックする

画面が変わる

クリック

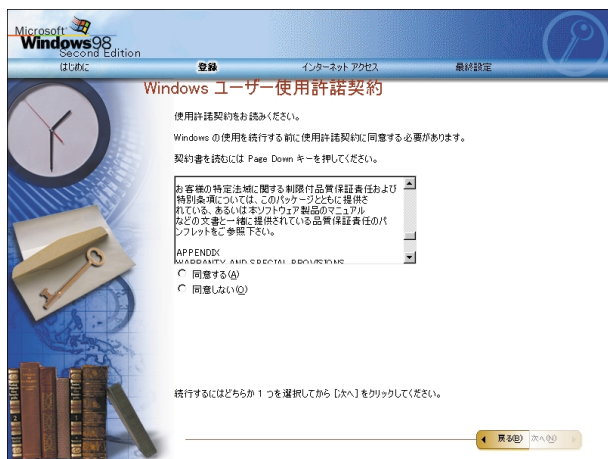
画面の文字や絵などに矢印を合わせ、マウスの左ボタンを 1 回押す操作を「クリック」といいます。「クリック」は、マウスを使うときの最も基本的な操作方法なので、このあとの手順でも同じ操作が何度も出てきます。しっかりマスターしてください。

インターネットパッドの左ボタンを使うこともできます。

左の画面は、インターネットに接続するための確認や設定を行うものです。このパソコンでは、この後の「インターネットに接続できることを確認する」でインターネット接続の確認を行いますので、ここでは「スキップ」をクリックしてください。

万一、下の画面が表示されてしまった場合は、すぐに「戻る」をクリックしてください。手順 3 の画面に戻ります。

手順 4、5 を行わないまま「次へ」をクリックすると、手順 3 の画面に戻ってしまい、先に進むことができません。必ず、はい(Y) をクリックして はい(Y) にしてください。

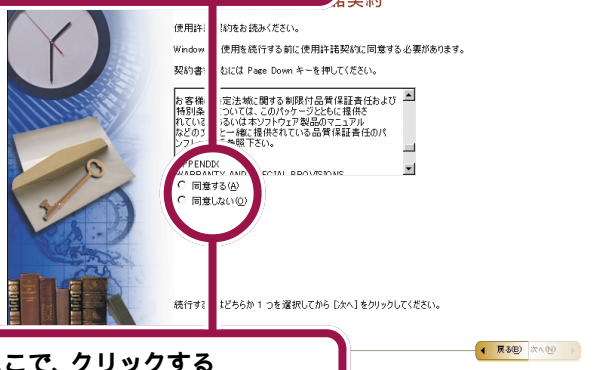
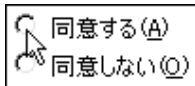
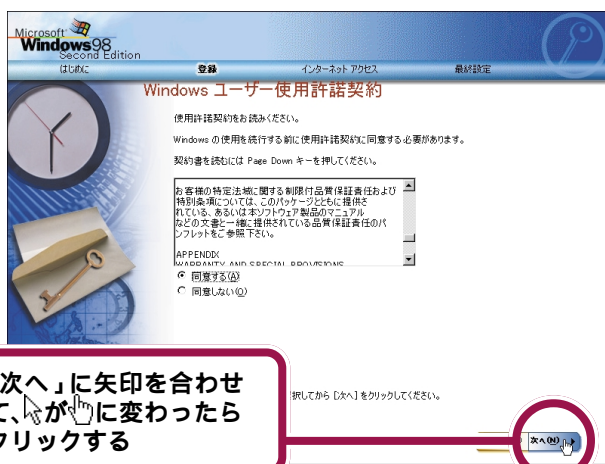
セットアップを完了させる

パソコンを使えるようにするための操作を続けましょう。手順説明にしたがって、ゆっくり、確実に操作を進めてください。

使用許諾契約に同意する

1 次の画面が表示されていることを確認する

使用許諾契約とは？

このパソコンを使えるようにするには、パソコンに入っているソフトウェアを違法にコピーして他人に渡したりしないという契約に同意しなければなりません。同意していただけない場合は、このパソコンを使うことができません。

契約書の文章が表示された欄の右に▼があります。この▼の上に矢印を合わせてクリックすると、続きを読むことができます。このように、画面に内容の一部だけが表示されている場合に、表示する部分を移動させることを「スクロール」と呼びます。

2
「同意する」の左にある に
矢印を合わせる
の内側に矢印の先端が来るように
3
ここで、クリックする
（マウスの左ボタンを１回押す）
同意する(A)
同意しない(O)
同意する(A)
が
同意する(A)
になる

Microsoft Windows98 Second Edition
はじめに
登録
インターネット アクセス
最終設定
Windows ユーザー使用許諾契約
4
「次へ」に矢印を合わせて、 が に変わったらクリックする
画面が変わる

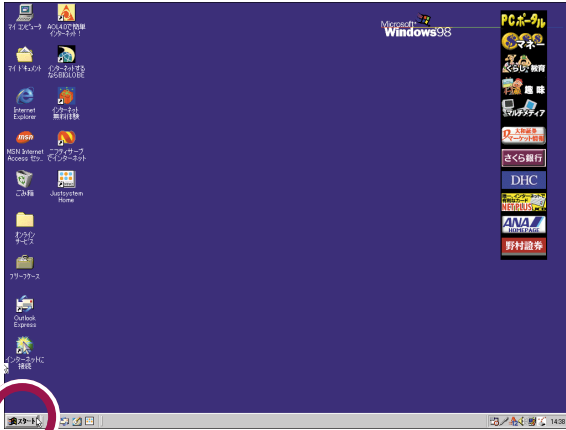
5 「完了」に矢印を合わせて、が に変わったらクリックする

6 次ページの画面が出るまで待つ

「完了」をクリックすると、「システムの設定を更新しています」と表示されます。その後何度か画面が変わりますが、「セットアップ中です」のメッセージが消えるまで、何も操作せずに待ってください。モデルによっては、かなり時間がかかる（十数分）こともありますが、そのままお待ちください。「セットアップ中です」のメッセージが消えると、次ページの画面が出ます。

まだセットアップは完了していません。
続けて、次ページに進んでください。

このパソコンの機能を使えるようにする

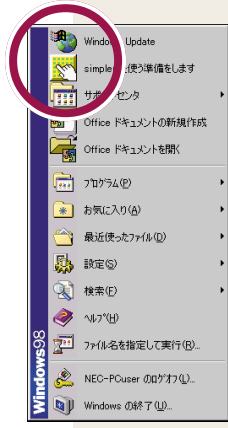
パソコンを使えるようにするための、最後の手順です。
この操作を行わないと、このパソコンの機能の一部が使えません。

1「スタート」をクリックする
（マウスの左ボタンを 1 回押す）

お使いの機種により、一部の表示が異なりますが、違いを気にする必要はありません。

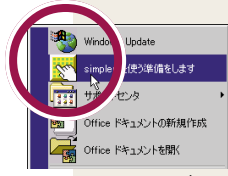
上の画面が表示されたあとは、このマニュアルで説明された部分以外、クリックしないように注意してください。間違って別の場所をクリックしてしまい、このマニュアルに載っていない画面が表示された場合、次のいずれかの操作を行って、表示された画面を消してください。

1. キーボードの左上にある【Esc】を押してみる。
2. 「キャンセル」または「いいえ」と書かれたボタンが画面上にあったら、マウスまたはインターネットパッドでクリックする。
3. 画面の右上に ☒ がある場合、そのボタンをマウスまたはインターネットパッドでクリックする。

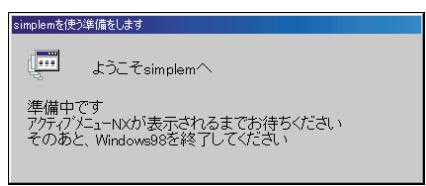
2 「simplem を使う準備をします」に矢印を合わせる

ジャストホームモデルの場合

Office 2000 モデルの場合

3 文字の背景が灰色から濃いブルーに変わったところで、クリックする

ジャストホームモデルの場合

Office 2000 モデルの場合

「simplem を使う準備をします」が表示される位置は、お使いの機種によって異なることがあります。

この画面が出る

しばらくすると、この画面が出る

次回から、パソコンの電源を入れると、1～2分後には、いつもこの画面が表示されるようになります。

お使いの機種により、一部の表示が異なります。いまは、違いを気にする必要はありません。

「スタート」からパソコンの電源を切る

パソコンのセットアップ（最初に電源を入れて使えるようにする作業）の最後に、パソコンの電源を切る必要があります。

1 画面左下にある「スタート」をクリックする

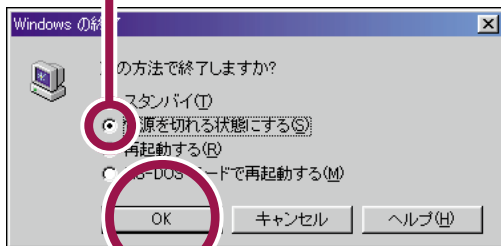
2 「Windows の終了」をクリックする

3 「電源を切れる状態にする」が ◉ になっていることを確かめる

4 「OK」をクリックする

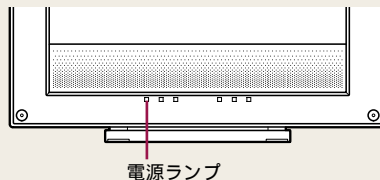
「電源を切れる状態にする」が ◉ になっていない場合は、「電源を切れる状態にする」のすぐ左の ○ に矢印の先端を合わせてクリックすると ◉ になります。

5 パソコン本体の画面が暗くなって、電源ランプが消えたのを確かめる

一瞬「しばらくお待ちください」と表示されたあと、自動的にパソコン本体の電源が切れます。
パソコン本体の電源が切れると電源ランプが消灯します。

これでセットアップの作業は完了です。

次ページへ進んで、正しくセットアップが完了していること、インターネットに接続できることを確認してください。

電源が切れなくなってしまったときは

「「スタート」からパソコンの電源を切る」(p.29)の手順で電源が切れなくなってしまった場合は、キーボードまたはインターネットパッドの電源スイッチを約 4 秒以上押しつづけると、強制的に電源を切ることができます。
強制的に電源を切った後に、5秒以上待ってからもう一度電源スイッチを押してパソコンの電源を入れ、「「スタート」からパソコンの電源を切る」(p.29)の手順で正しく電源を切り直してください。

チェック!!

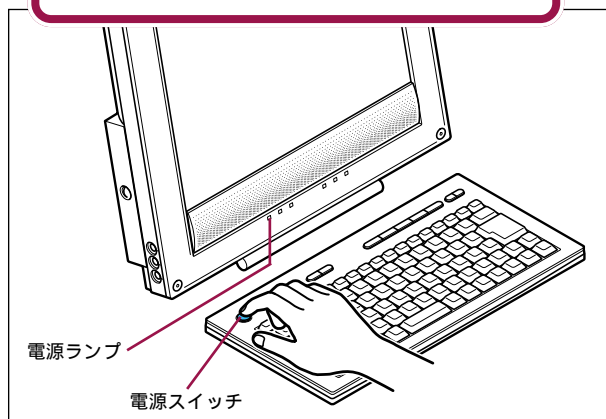
強制的に電源を切ると、パソコンに負担がかかります。パソコンが起動しなくなる可能性もあります。どうしても電源が切れない場合以外は、この操作は行わないでください。
電源を入れ直したときに、「スキャンディスク」の画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。

参照

強制的に電源を切る→『困ったときの Q&A』PART1 の「電源を入れたが / 切ろうとしたが…」

パソコンの電源を入れ直して確認する

パソコンの電源を入れ直して、正常に動くことを確認しておきましょう。

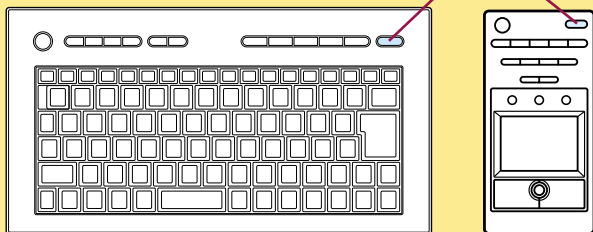
1 キーボードの電源スイッチを押す
パソコン本体の電源ランプが緑色に点灯します。

インターネットパッドの電源スイッチを押しても、電源を入れることができます。

1～2分後にこの画面が出る

NECのマークやWindowsのマークなどが出たあと、約1～2分でこの画面が表示されれば、正しくセットアップが行われています。

20分以上放置すると、画面が真っ暗になる

キーボードのキーに何も触れなかったり、マウスやインターネットパッドを動かさなかったりする状態が20分以上続くと、自動的に画面が真っ暗になります(スタンバイ状態)。これはディスプレイをつけたままにして無駄な電力を使わないように、省電力機能が働くためです。この場合、キーボードまたはインターネットパッドの【スリープ】ボタンを押すと、元に戻ります。

【スリープ】ボタン

チェック!!

スタンバイ状態になるときに、Microsoft IME 2000で日本語入力ができる状態になっていると、スタンバイ状態から元に戻るときに、自動的に【NumLock】キーのロックが変更されることがあります。スタンバイ状態から復帰したときには、本体前面の[1]のランプが点灯していないか確認してください。

参照

省電力機能→「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「ハードウェア情報」

インターネットに接続できることを確認する

電話回線に正しく接続できていれば、すぐにインターネットに接続してみることができます。

アクセスポイント

インターネットに接続するための入り口になっている電話番号のことです。インターネットに接続するには、あなたのパソコンからアクセスポイントに電話をかけます。

ボタンひとつでインターネットに接続

セットアップが終了し、PART1の「電話回線に接続する」で電話回線に正しく接続できていれば、すぐにインターネットに接続できます。キーボードまたはインターネットパッドの【INTERNET】ボタンを押して1回クリックするだけで、もっとも近いアクセスポイントが自動選択され、インターネットへの接続が始まります。
「インターネット無料体験」を利用するので、アクセスポイントまでの電話料金以外に費用はかかりません。さっそくインターネットに接続してみましょう。

アクセスポイントの自動選択は、NTTの「ナンバーディスプレイ（発信電話番号通知サービス）」で通知された、お客様の電話番号によって行われます。以下のような場合は、「アクセスポイントを手動選択したいとき」（p.65）の手順で、アクセスポイントを手動選択してください。

- NTTと、電話番号を相手に通知しない契約（「回線ごと非通知」）をしていて、そのまま電話番号を通知したくない場合
- 電話番号を非通知にする契約をしていない（NTTとの契約が「通話ごと非通知」になっている）が、「インターネット無料体験」では自分の電話番号を通知したくない場合
- テレジョーズやテレチョイスなどの利用のため、特定のアクセスポイントを指定したい場合

なお、発信されたお客様の電話番号は、「インターネット無料体験」のアクセスポイントの自動選択のみに使用し、自動選択後、ただちに消去されます。

参照

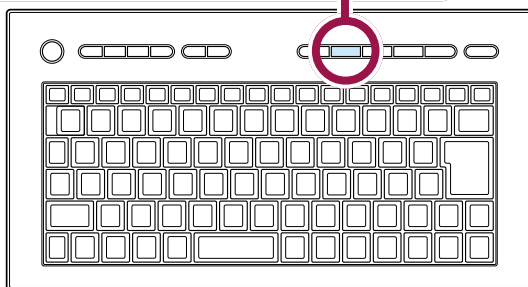
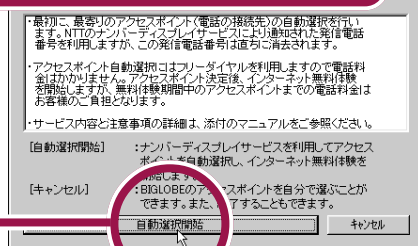
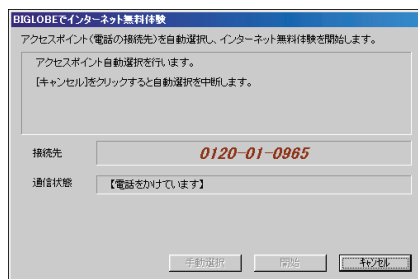
インターネット無料体験→『たのしもう！インターネット』の「PART1 今すぐインターネット」

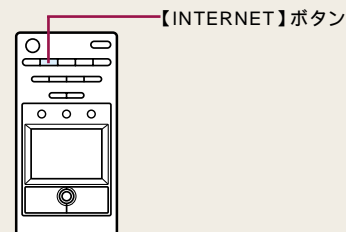
チェック!!

- 「インターネット無料体験」はBIGLOBEとの契約を強制するものではありません。
- アクセスポイントを自動選択する間はフリーダイヤルで電話をかけるため、電話料金はかかりません。アクセスポイント決定後、インターネット無料体験中のアクセスポイントまでの電話料金は、お客様のご負担となります。
- NTTとの契約がどうなっているかわからないときは、NTTにお問い合わせください。NTTに特に指定していないときは「通話ごと非通知」になっています。
- NTT以外の電話会社を経由した通話では、アクセスポイントの自動選択が利用できない場合があります。その場合は、アクセスポイントの手動選択を行ってください。

インターネット無料体験の有効期間は、体験を開始した日から31日間（合計3時間）です。
ここでインターネットに接続できることを確認すると、31日後にインターネット無料体験が利用できなくなります。すぐにインターネットを利用する予定がない場合はご注意ください。

1 電話回線の接続と、パソコンのセットアップが完了しているか確認する

2 キーボードの【INTERNET】ボタンを押す

3 「自動選択開始」をクリックする

次の画面が表示され、アクセスポイントの自動選択が始まります。

参照
電話回線の接続→PART1の「電話回線に接続する」(p.9)

インターネットパッドにも、同じ働きをする【INTERNET】ボタンがあります。

デスクトップの「インターネット無料体験」をダブルクリックして「インターネット無料体験」を起動することもできます。

チェック!!
- インターネット無料体験を中止する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックした後、「終了」ボタンをクリックしてください。
- アクセスポイントを手動で選択したい場合は「キャンセル」ボタンをクリックしたあと、「アクセスポイントを手動選択したいとき」(p.65)の手順3以降を行ってください。
- インターネット無料体験をまだ開始したくない場合も、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

参照
手順通りにインターネットに接続できない場合→付録の「こんなときは」(p.64)
それでも解決できない場合→「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「インターネット / 通信」

4 しばらくすると、次のいずれかの画面が表示される

●市内通話料金で利用できるアクセスポイントが選択された場合

市内通話料金で利用できるBIGLOBEのアクセスポイントが見つかりました。
暫くすると下記電話番号に自動的にダイヤルを開始します。

アクセスポイントを変更される場合
→ダイヤル開始前に[手動選択]をクリックしてください。
アクセスポイント一覧からご自分で選択いただけます。

アクセスポイントが自動選択されました。手順 5 に進んでください。

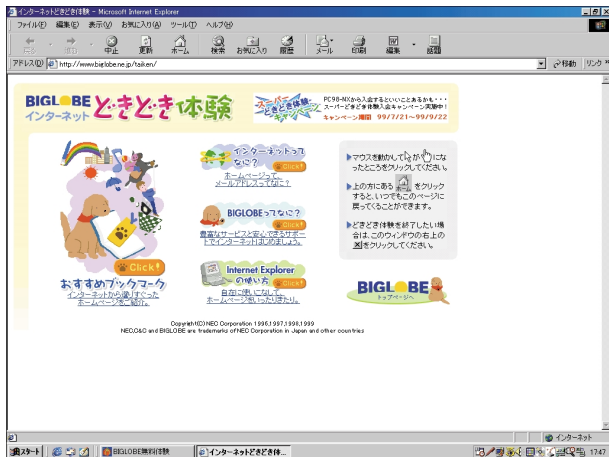
●市内通話料金で利用できないアクセスポイントが選択された場合

最も近所と思われるBIGLOBEのアクセスポイントが見つかりました。
暫くすると下記電話番号に自動的にダイヤルを開始します。

アクセスポイントを変更される場合
→ダイヤル開始前に[手動選択]をクリックしてください。
アクセスポイント一覧からご自分で選択いただけます。

アクセスポイントが自動選択されました。手順 5 に進んでください。

5 しばらくすると、インターネットに接続される

「接続中」であることを示すウィンドウが表示された後、「インターネットエクスプローラ」のウィンドウが表示されて、「BIGLOBE インターネットどきどき体験」のホームページが表示されます。

ここで次のような画面が表示されたときは、ナンバーディスプレイの契約が「回線ごと非通知」になっています。

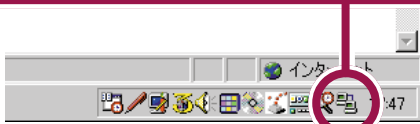
・電話番号を通知しても構わないときは、「OK」をクリックして前ページの手順 3 の画面に戻り、「開始」をクリックしてください。
通知されるのは、アクセスポイントの自動選択時のみです。その後は非通知になります。

・電話番号を通知したくないときは、アクセスポイントを自動選択できません。「OK」をクリックして前ページの手順 3 の画面に戻り、「手動選択」ボタンをクリックして、「アクセスポイントを手動選択したいとき」（p.65）の手順 4 以降を行って、アクセスポイントを手動選択してください。

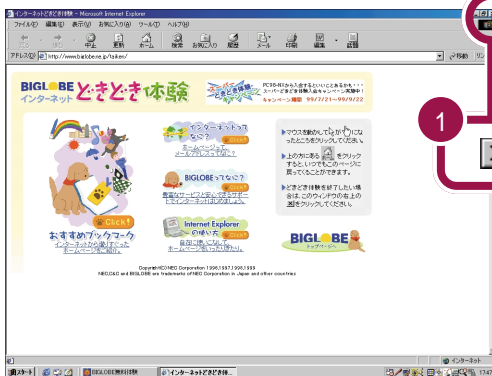
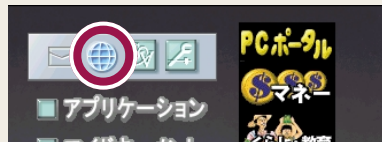
パソコンがホームページを表示するのに必要な情報を集めている間、画面右上の が回転（ → → ）します。すべての情報を集め終えてそのページの表示が完了すると回転は止まります。
電話回線が混み合っている場合や、画像をたくさん使っているホームページの場合など、すべてのページを表示するまで時間がかかることがありますが、この が回転している間はそのまましばらく待ちましょう。
それでも待ちきれないときは、 をクリックすると表示を中断することができます。

参照

ホームページの表示を中断したい場合
→『たのしもう！ インターネット』PART 1 の「インターネット Q&A」

6 が表示されていることを確認する

画面の右下にが表示されているときには、インターネットに接続されているので電話料金がかかっています。
接続できることを確認したら、ここではひとまず無料体験を終了しましょう。無料体験をもっと楽しみたい人は、『たのしもう! インターネット』をご覧ください。

チェック!!
画面の右上に表示されているでも、インターネット接続の確認ができます。が水色に変わって回転しているときは、インターネットに接続されています。

インターネットを終了する

1 (閉じる)をクリックする

2 「終了」をクリックする

これで電話回線が切断されました。ここから先は、電話料金はかかりません。

「BIGLOBEでインターネット無料体験」はいかがでしたか？

電子メールやパソコン通信サービスなど、この無料体験ではご利用いただけなかったサービスがBIGLOBEにはまだまだあります。しかも、下の「入会手続きの説明」をクリックし、「BIGLOBEサインアップナビ」で入会手続きしていただくと、BIGLOBEの接続料金が割引になる特典が付いています。この機会に、ぜひBIGLOBEへご入会ください。

下の「入会手続きの説明」をクリックすると BIGLOBEへの入会手続きについて説明します。「終了」をクリックすると、このまま終了します。

★「BIGLOBEをもっと詳しく知りたい」という方に、BIGLOBEのサービス内容が詳しく紹介されているパンフレットをさしあげます。パンフレット請求専用ダイヤル 0120－17－0962
※24時間受付中

※あなたの無料体験は、まだ3時間に達していません。次回の無料体験は、デスクトップ上の無料体験アイコンをクリックするとすぐ開始されます。

入会手続きの説明　終了

3 「終了」をクリックする

無料体験をもっと楽しみたい方は、『たのしもう！ インターネット』をご覧ください。

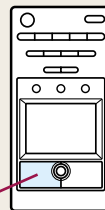
たのしもう！インターネット
2
simplem

もう一度、パソコンの電源を切る

最後に、もう一度電源を切って作業を終わりにしましょう。

1 画面左下にある「スタート」をクリックする（マウスの左ボタンを１回押す）

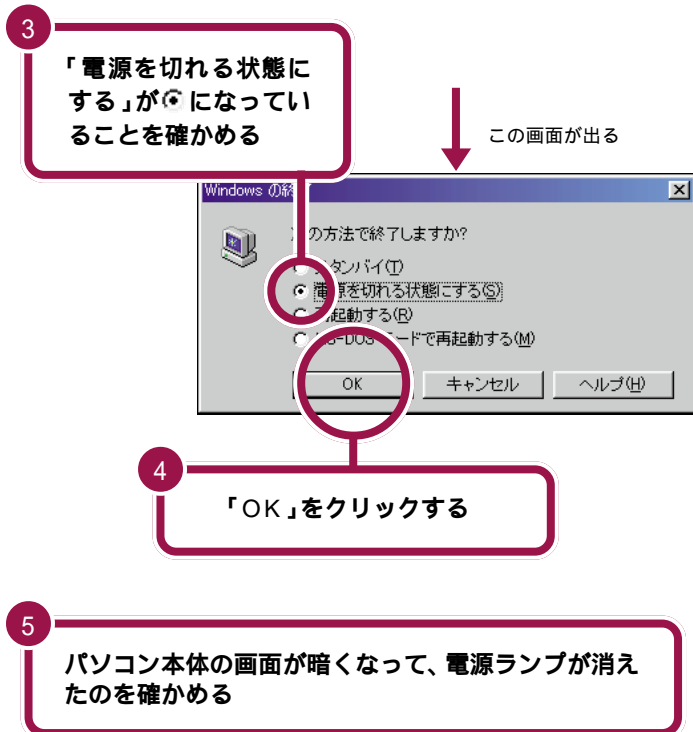
2 「Windows の終了」をクリックする

インターネットパッドの左ボタンを使うこともできます。

チェック!!

画面の右下には、現在の時刻が表示されています。この時刻を正確に合わせることができます。

参照

日付と時刻を合わせるには→「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「よくある質問」

5 パソコン本体の画面が暗くなって、電源ランプが消えたのを確かめる

一瞬「しばらくお待ちください」と表示されたあと、自動的にパソコン本体の電源が切れます。パソコン本体の電源が切れると電源ランプが消灯します。

最初は、パソコン内部の設定を変更できないモードになっている

このパソコンは、購入したままの状態では、誤ってパソコン内部の設定を変更してしまうことがないように「ベーシックモード」という状態で起動されます。「ベーシックモード」では、パソコン内部の細かな設定を変更することができません。これらの設定を変更する場合、CyberTrio-NXというソフトを使って「ベーシックモード」から「アドバンストモード」に変更する必要があります。

参照
CyberTrio-NX→「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」

必要に応じて、パソコンを守る設定を行う

このパソコンには、プログラムやデータを守るためのソフトが入っています。CyberWarner-NXは、パソコンの動作に影響を与えるファイルが誤って削除されたり変更されないようにします。VirusScanは、フロッピーディスクなどの記憶メディアやインターネットを経由してウイルス(パソコンの動作に悪影響のある不正なプログラム)が感染することを防ぎます。必要に応じて、これらのソフトの設定を行ってください。

参照
CyberWarner-NX→「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」
VirusScan→「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「添付ソフトの使い方」

大切なデータは、バックアップをとる

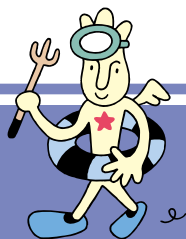
自分が作ったデータは、一度消えてしまうと元に戻すことができません。万一のアクシデントに備えて、自分が作った大事なデータは、必ずバックアップをとるように心がけてください。

用語

バックアップ

万一、データが消えてしまっても良いように、他のドライブやメディアにデータを複製しておくこと。

参照
バックアップ→『練習! パソコンの基本』「PART4 パソコン利用の心得」の「バックアップを取る」

正規ユーザーの登録を行う

パソコンが使えるようになったら、正規ユーザー（98OFFICIAL PASSメンバー）への登録を必ず行ってください。

登録には、ハガキまたはFAXで「お客様登録申込書」を送る方法と、インターネットに接続して登録する方法があります。

●ハガキまたはFAXを送る

まだパソコンの操作に慣れていない方は、ハガキまたはFAXでの登録をお勧めします。添付品収納箱の中に「98OFFICIAL PASSお客様登録申込書」が入っています。

1 専用ハガキまたはFAX用紙に必要事項を記入し、98OFFICIAL PASS登録センターへ送る

●インターネットに接続して登録する

すでにパソコンやインターネット利用の経験がある方は、ハガキやFAXの代わりにインターネットに接続して登録することができます。インターネットに接続する方法については、『たのしもう! インターネット』をご覧ください。次のページから登録が可能です。

98OFFICIAL PASSお客様登録カウンター
http://www1.pc98.nec.co.jp/register/

一息入れたら、「PART3 パソコン本体の操作を覚える」に進んで、基本的な操作を覚えましょう。

「正規登録ユーザ（98OFFICIAL PASSメンバー）」に登録すると、あなたの名前と「お客様登録番号」がプリントされた「98OFFICIAL PASS」カードが発行されます。
「正規登録ユーザ」の方は、NECインターネットホームページ98Information で、さまざまな特典情報をご覧いただけますので、ぜひ登録を済ませてください。
詳しくは、「98OFFICIAL PASSお客様登録申込書」をご覧ください。

記入方法などについて詳しくは、「98OFFICIAL PASSお客様登録申込書」をご覧ください。

チェック!!

- 98OFFICIAL PASSお客様登録カウンターは、Internet Explorerの「お気に入り」に登録されています。
- 「インターネット無料体験」中に、左のページで登録を行うこともできます。

PART

3

パソコン本体の操作を覚える

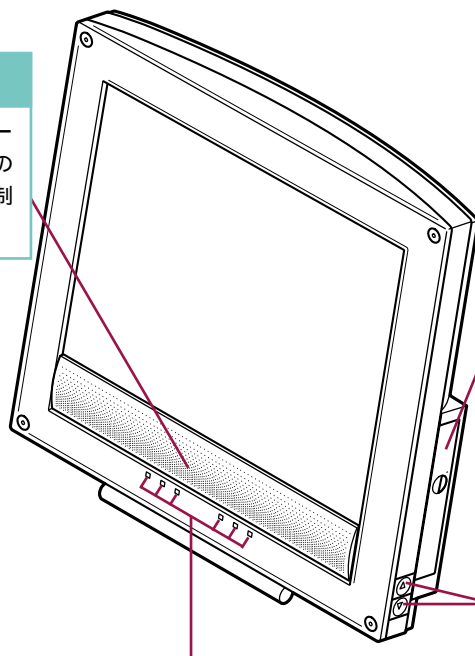
パソコンを操作するときは、決まった手順を守る必要があります。電源の入れ方、切り方や【スリープ】ボタンの使い方、音量の調節など、まずはいちばん基本的な操作をマスターしてください。

各部の名称と役割を覚えよう

パソコン本体、キーボード、インターネットパッドには、いろいろなボタンや装置がついています。ここではそのうち、基本的なものについて説明します。まず、これだけは覚えておきましょう。

●パソコン本体

内蔵スピーカ

本体前面には、ステレオスピーカが内蔵されています（音量の調節→次ページの「CD/DVD制御ボタン」）。

CD-ROM/DVD-ROM ドライブ

CD-ROM や DVD-ROM(DVD-ROM モデルのみ)、音楽 CD などをセットするところです（→「C D - R O M などの扱い方」(p.49)）。

輝度調整ボタン

液晶ディスプレイの輝度（明るさ）を調整するボタンです。上のボタンを押すと画面が明るくなり、下のボタンを押すと画面が暗くなります。

表示ランプ

本体のさまざまな状態を表すランプです。

電源ランプ（ ）→「一時的に作業を中断する（スタンバイ）」(p.48)

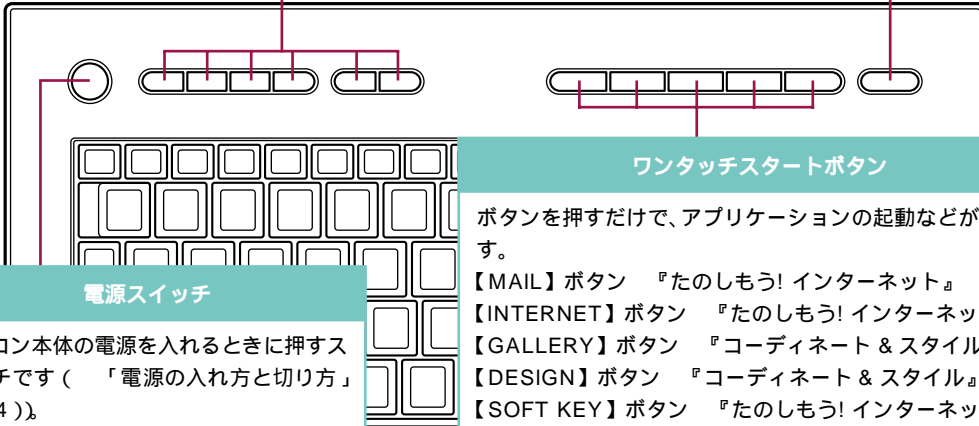
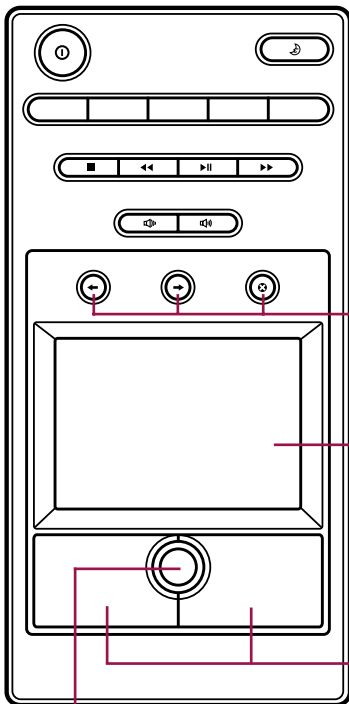
アクセスランプ（ ）→ ハードディスク、CD-ROM、DVD-ROM の動作中に点灯するランプです。点灯中は電源スイッチを押さないでください。ハードディスクの内容が壊れたり、CD-ROM ドライブや DVD-ROM ドライブの故障の原因となることがあります。

メール着信ランプ（ ）→ 電子メールの着信を知らせるランプです。指定した時刻に電子メールの着信チェックをして、届いていればランプが点灯します。

ニューメリックロックキーランプ（ ）→ キーボードの【NumLock】キーの状態を示すランプです。【NumLock】キーがロックされていると点灯します。

キャップスロックキーランプ（ ）→ キーボードの【CapsLock】キーの状態を示すランプです。【CapsLock】キーがロックされていると点灯します。

スクロールロックキーランプ（ ）→ キーボードの【ScrLk】キーの状態を示すランプです。【ScrLk】キーがロックされていると点灯します。

各ランプの詳しい説明は、「サポートセンタ」をご覧ください。

●キーボード

●インターネットパッド

電源スイッチ、【スリープ】ボタン、ワンタッチスタートボタン、CD/DVD 制御ボタン

上で説明しているキーボードの各ボタンと同じ機能を持つボタンが、インターネットパッドにもついています。キーボードの同じマークのボタンと、同じ働きをします。

ブラウザ制御ボタン

インターネットエクスプローラの操作をするボタンです（→『たのしもう! インターネット』）。

スライドパッド

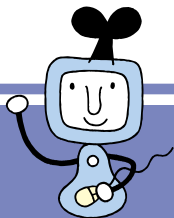
マウスと同じように、画面の矢印（マウスポインタ）を操作する装置です（→『練習! パソコンの基本』）。

クリックボタン

マウスのクリックボタンと同じ働きをします（→『練習! パソコンの基本』）。

スクロールボタン

マウスのスクロールボタンと同じ働きをします（→『練習! パソコンの基本』）。

電源の入れ方と切り方

正しい電源の入れ方と切り方を、もう一度復習してみましょう。大切なデータやパソコンを守るために、正しい手順で操作してください。

電源を入れる

1 キーボードまたはインターネットパッドの電源スイッチを押す

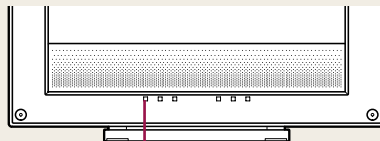
1分ぐらいで、この画面が表示されます。

チェック!!

プリンタなどの周辺機器をパソコンに接続している場合は、それらの電源を先に入れてください。

参照

電源スイッチ→このPARTの「各部の名称と役割を覚えよう」（p.42）

パソコン本体の電源が入っているときには、電源ランプが緑色に点灯します。

電源を切る

1 画面左下にある「スタート」をクリックする

チェック!!

電源を切る前にデータを保存し、アプリケーションを終了しておいてください。

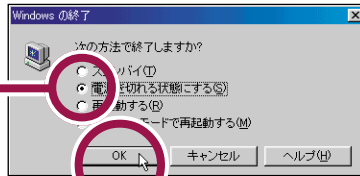
電源を切るときは、電源スイッチを押さずに、ここで説明する手順で操作してください。

矢印を合わせ、マウスやインターネットパッドを止めたままにしておくと「このボタンから始めます」と表示されます。そのまま5秒ぐらいたつと、この表示は自動的に消えます。

スタートメニューが表示される

2 「Windows の終了」をクリックする

画面中央に、これが表示される

3 「電源を切れる状態にする」が ◉ になっていることを確かめる

4 「OK」をクリックする

「Windowsを終了しています」と表示されたあと、自動的にパソコン本体の電源が切れます。パソコン本体の電源ランプも消えます。

5 画面が暗くなって、電源ランプが消えたのを確かめる

6 他の機器を接続している場合は、それらの電源も切る

スタートメニュー

画面左下にある「スタート」(「スタート」ボタンと呼びます)に矢印を合わせ、マウスの左ボタンを1回押すと、スタートメニューが表示されます。スタートメニューから「Windowsの終了」を選ぶと、パソコンの電源を切ることができます。また、ソフトウェアを利用したり、いろいろな設定を行ったりするときにも利用できます。

チェック!!

矢印がスタートメニューの中を上下すると、矢印の位置に青い帯が表示されます。「Windowsの終了」に青い帯がかかるように、マウスまたはインターネットパッドを動かしてください。

チェック!!

「スタンバイ」「再起動する」や「MS-DOS モードで再起動する」の前に ◉ が表示されているときは、「電源を切れる状態にする」の前の ○ に矢印を合わせ、マウスまたはインターネットパッドの左ボタンを1回押してください。

デスクトップってなに？

このパソコンの画面全体をデスクトップといいます。デスクトップには、次のようなものが表示されています。画面をクリックしたりしないで、まずは、どんなものがあるかを見てください。

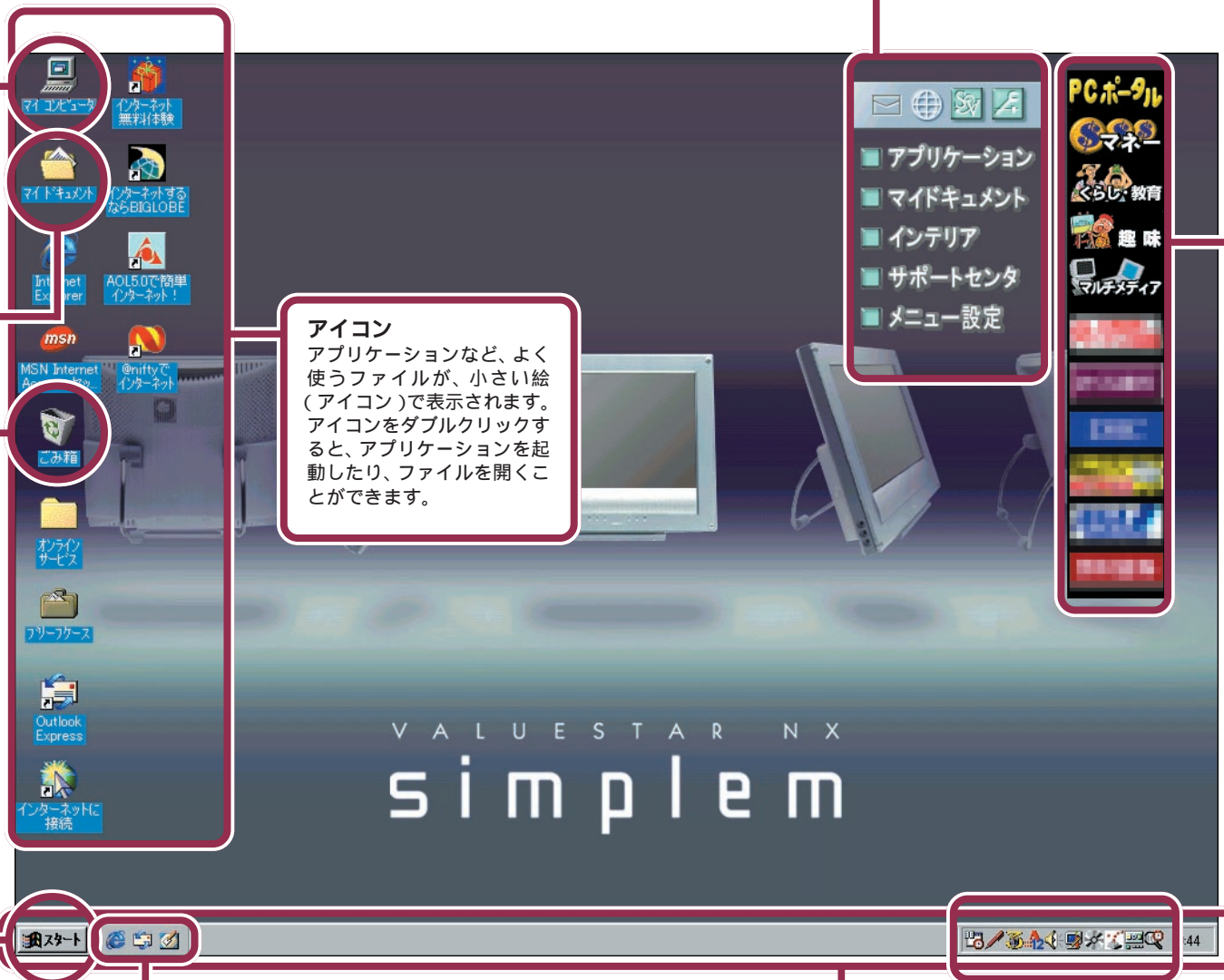
このデスクトップが、パソコンを使うための舞台になります。Windows 98 は、いろいろなソフトを動かすためのベースになるソフトですが、この「デスクトップ」が Windows 98 の顔なのです。

「マイコンピュータ」
マイコンピュータはあなたのパソコンです。「ハードディスク」や「CD-ROM」の中身を見ることができます。

「マイドキュメント」
アプリケーションを使って自分が作ったファイルを保存できます。

「ごみ箱」
いらないファイルやフォルダは、このごみ箱に捨てます。

「スタート」
「スタート」をクリックすると、スタートメニューが表示されます。ここから、アプリケーションを起動したり、いろいろな設定をしたり、ファイルを探したり、Windows 98 を終了したりすることができます。

クイック起動ツールバー
アイコンをクリックすると、アプリケーションが起動します。
はインターネットに接続していないと使えません。

アイコン
アプリケーションなど、よく使うファイルが、小さい絵（アイコン）で表示されます。アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションを起動したり、ファイルを開くことができます。

アクティブメニュー NX
デスクトレイとショットメニューに分かれています。
上側のデスクトレイには、電話回線の接続状態や、電子メールの着信をひとめで確認できるアイコンがあります。
下側のショットメニューは、項目をクリックするだけでアプリケーションを簡単に起動したり、写真などの画像ファイルや作成した文書を一覧表示したりできます。
詳しくは、『練習! パソコンの基本』をご覧ください。

PC ポータル
インターネット上のさまざまな情報への入り口です。
クリックするだけで、4 つのジャンル別メニューと、各企業のご紹介情報コーナーへアクセスできます。
詳しくは、「サポートセンタ」の「添付ソフトの使い方」をご覧ください。

タスクバー
デスクトップのいちばん下には、タスクバーが表示されています。起動しているアプリケーションや、開いているウィンドウなどがボタンで表示されます。

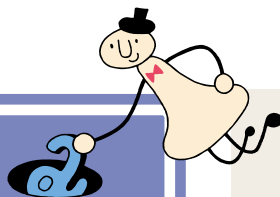
インジケータ領域（タスクトレイ）
音量や日本語入力や画面の設定のためのアイコンが並んでいます。アイコンはそれぞれ、クリックで設定メニューを表示したり、アプリケーションの状態を表示したり、いろいろな働きをします。詳しくは「サポートセンタ」で、各アプリケーションの使い方をご覧ください。

チェック!!
デスクトップ上のアイコンは、モデルによって異なります。

参照
サポートセンタ→この PART の「サポートセンタを見てみよう」(p.54)

チェック!!
インターネット接続の準備ができていない場合は、それぞれ次のようなページが表示されます。
- ジャンル別メニューをクリックしたとき→ハードディスクに保存されている、各ジャンルに応じた企業別のご紹介ページのリンク集
- 各企業別の絵柄部分をクリックしたとき→ハードディスクに保存されている、各企業別のご紹介ページ

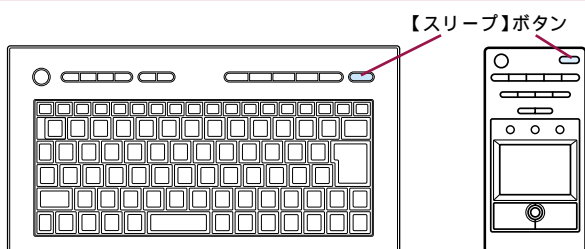
一時的に作業を中断する（スタンバイ）

休憩や来客などで一時的に席を離れる場合、作業を中断して画面を消しておくことができます。こうしておくと、次に席に戻ったときに、すぐに中断前の状態に戻すことができます。

用語

スタンバイ

パソコン画面の表示を一時的に中断したり、パソコン本体の消費電力を抑える機能です。
スタンバイのことをサスペンドと呼ぶこともありますが、同じ意味です。

パソコンをスタンバイ状態にする

キーボードまたはインターネットパッドの【スリープ】ボタンを押す

画面が暗くなり、パソコン本体の電源ランプがオレンジ色に点灯します。
パソコンがスタンバイ状態になると、消費電力が低く抑えられます。

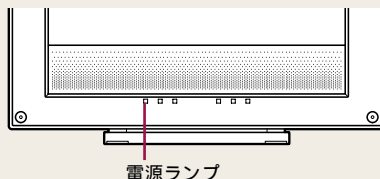
●自動的にスタンバイ状態になる

購入時の設定ではキーボードのキーに何も触れなかったり、マウスやインターネットパッドを動かさなかったりする状態が20分以上続くとスタンバイ状態になり、自動的に画面が暗くなります。

●「Windows の終了」の画面からスタンバイ状態にする

「Windowsの終了」の画面からスタンバイを選んで「OK」をクリックすると、自動的に画面が暗くなり、パソコンがスタンバイ状態になります。

チェック!!

パソコンの電源が切れているとき（電源ランプが消えているとき）には、【スリープ】ボタンは働きません。【スリープ】ボタンは、パソコンの電源が入っているときに押してください。

チェック!!

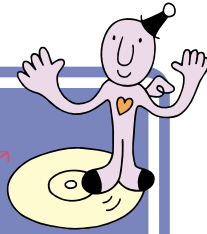
- スタンバイに対応していないアプリケーションや周辺機器を使用すると、復帰できなかったり、正常に動作しない場合があります。この場合は、スタンバイ状態にしないでください。
- プリンタの使用中、インターネットに接続中、CD-ROM の読み込み中、Windows の起動中などにスタンバイ状態にすると、正しく復帰できない場合があります。

スタンバイ状態から復帰する

スタンバイ状態から復帰するには、キーボードまたはインターネットパッドの【スリープ】ボタンを押してください。
しばらくすると、スタンバイ状態にする前の画面に戻ります。

参照

スタンバイ状態について→「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「ハードウェア情報」-「省電力機能」

CD-ROM などの扱い方

このパソコンの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブで使えるディスクの種類や取り扱いの注意、CD-ROM のセットのしかたを説明します。

このパソコンのCD-ROMドライブで使えるディスク

このパソコンの CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブでは、次のようなディスクを使えます。

種類	概要
CD-ROM	パソコンで見るための情報が入ったCD。本機で使えるのは「Windows 98」または「Windows 95」対応のCD-ROMで、「Macintosh専用」のものは使えません。
CD-R/ CD-RW	データ書き込みが可能なCD。このパソコンでは読み込みはできますが、書き込みはできません。
音楽 CD	一般の音楽 CD のことです。
ビデオ CD/ カラオケ CD	音声と動画が記録された CD です。
フォト CD	写真を記録した CD です。
DVD-ROM	CD-ROMの約8倍の量のデータを記録できるディスクです。百科事典や地図が記録されているものなどがあります。DVD-ROM モデルの場合のみ使えます。
DVD-Video ディスク	映画やドキュメンタリーが高画質、高音質で記録されているDVDです。DVD-ROMモデルの場合のみ使えます。

Windows 95 対応のほとんどのCD-ROMはWindows 98で使うことができます。まれに使うことのできない CD-ROM もあるので購入前に確認してください。

MacintoshでもWindowsでも使えるように作られた「ハイブリッドCD」という CDもあります。

CD-ROM、DVD-ROMの取り扱い上の注意

- ケースから出すときは、ケースの中央部分を押しながら取り出します。
- 信号面（文字などが印刷されていない面）に手を触れないでください。
- 表面にラベルを貼ったり、文字を書いたり、傷を付けたりしないでください。
- 上に重いものを載せたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けて拭いてください。
- 清掃の際は CD 専用のスプレーをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどで拭かないようにしてください。
- ゴミやホコリの多い場所での使用は避けてください。
- 直射日光のあたる場所や、温度の高い場所に保管しないでください。

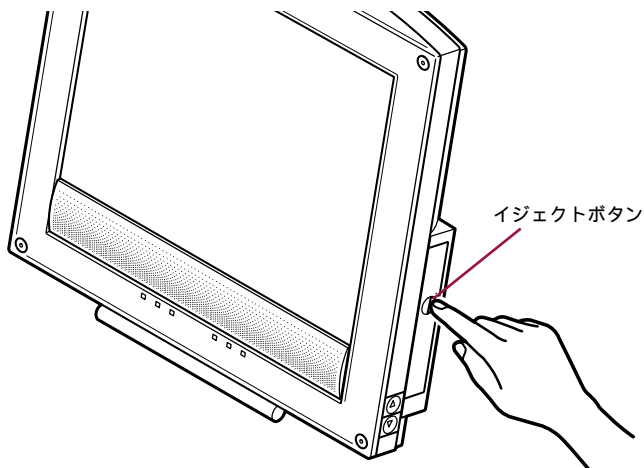
使用後は、収納ケースに入れるようにしてください。

CD-ROMの入れ方と出し方

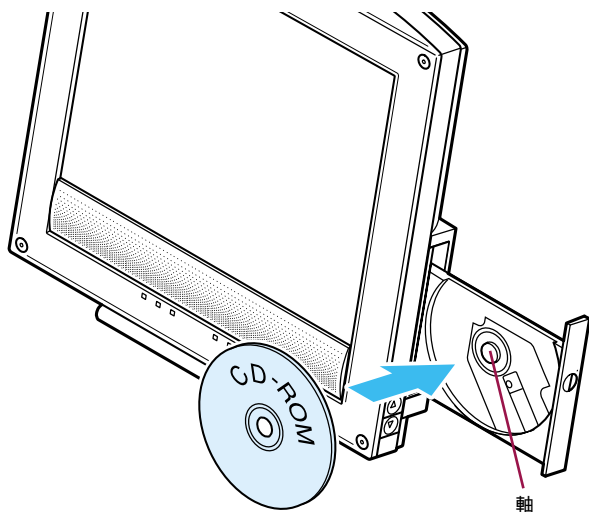
●CD-ROMを入れる方法

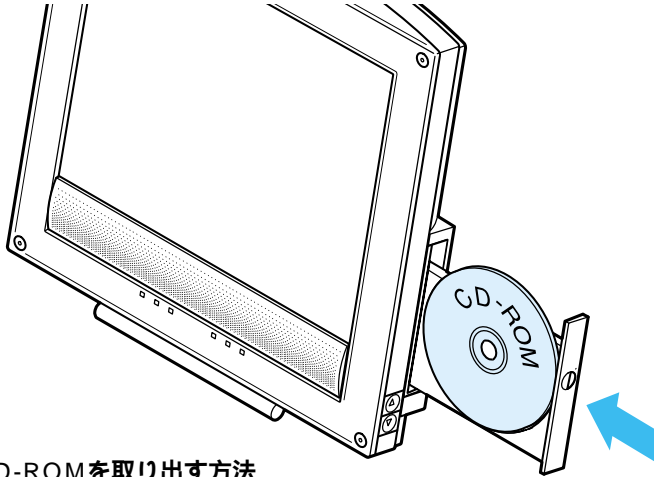
1

イジェクトボタンを押す
ディスクトレイが少し出てきます。

2

ディスクトレイを静かに引き出す

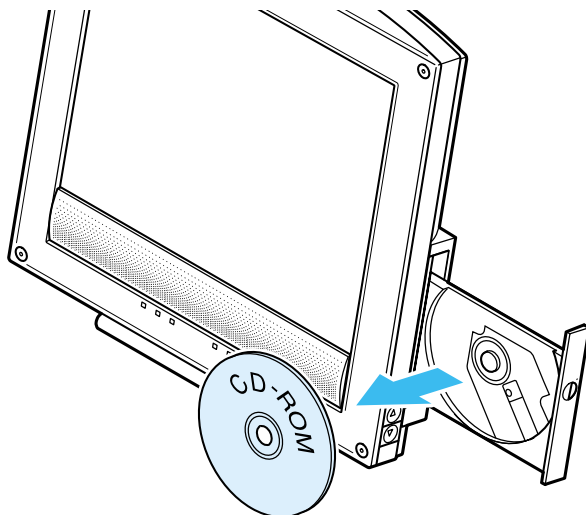
3

CD-ROMのラベル面(文字などが印刷されている面)が手前に見える向きにして、ディスクトレイの中央の軸にしっかりはめ込む

CD-ROMの出し入れは、本体の電源が入っているときにしかできません。

4 ディスクトレイを押して、ドライブに完全に収める

●CD-ROMを取り出す方法

1 イジェクトボタンを押す
ディスクトレイが少し出てきます。

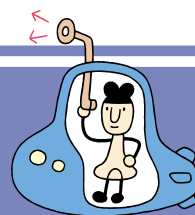
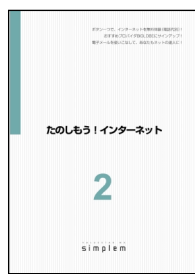
2 ディスクトレイを静かに引き出す

3 ディスクトレイから CD-ROM を取り出す

4 ディスクトレイを押して、ドライブに完全に収める

参照
イジェクトボタンを押してもディスクトレイが出てこない場合→『困ったときの Q&A』PART1 の「その他…」

チェック!!
ディスクトレイから取り出すときに、CD-ROMを落としたり、傷をつけたりしないように注意してください。

他のマニュアルに進んでみる

ここでは、他のマニュアルの紹介をします。パソコンの接続と準備が終わったら、次は自分の目的に合ったマニュアルに進みましょう。

とにかく、インターネットを楽しみたい！

たのしもう! インターネット

さっそくインターネットを利用をしたい、いちばん興味があるのはインターネットだ、という方は、このマニュアルをご覧ください。

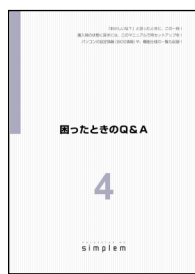
・ホームページ紹介などが満載! インターネットの魅力がわかる巻頭特集
・面倒な手続きなしですぐに接続できるインターネット無料体験
・オススメのプロバイダ BIGLOBE への入会手続き
・ネットサーフィンのコツ
・電子メールの出し方と受けとり方、自動受信のしかた

パソコンの使い方がよく分からない、覚えたい！

練習! パソコンの基本

パソコンを使った経験がなくても大丈夫。このマニュアルで、パソコンの基本的な使い方や知識を勉強できます。本当にパソコンが使えるかどうか不安に思ったら、このマニュアルから始めてみましょう。

・マウスやインターネットパッドの操作、文字入力のしかた
・パソコンやソフトについての豆知識
・パソコン利用の心得、お手入れ方法

パソコンがおかしい!　壊れてしまった!?

困ったときの Q&A

なにか困ったことが起きたら、まずは落ち着いて、とにかくこのマニュアルを読んでみてください。さまざまなトラブルの対処法が詳しく書かれています。

・トラブルの状況別 Q&A
・買った直後の状態に戻す（再セットアップ）
・修理、交換、譲渡などに関する情報
・機能仕様一覧表
・BIOS セットアップメニュー

次のページで紹介している「サポートセンタ」にも、トラブルの状況別のQ&Aやお客様サポート窓口一覧があります。

パソコンにつなぎたい機器がある、どんな機器が使えるか知りたい！

拡張の手引き

プリンタやデジタルカメラなどの周辺機器については、このマニュアルで詳しく説明しています。接続方法や設定のしかたで迷ったり、これから周辺機器を買おうと思ったときなどに、このマニュアルをご覧ください。

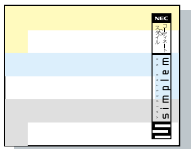
- このパソコンで使える周辺機器の紹介
- 機器の取り付け方、設定方法、使い方
- うまく動かないときの対処法

アプリケーションの使い方や、本機の機能について知りたい！

サポートセンタ

サポートセンタは、パソコンの画面で見るマニュアルです。使い方については、次ページの「サポートセンタを見てみよう」で説明しています。

- 目的に合わせたアプリケーションの操作方法
- パソコン本体の機能の詳しい解説
- アプリケーションの追加と削除のしかた
- 困ったときの対処方法
- サービスやサポートについて

パソコンと美しく暮らしたい、インテリアとして使いたい！

コーディネート＆スタイル

このパソコンを美しく使いこなすためのマニュアルです。

- インナーシートの使い方、作り方
- パソコンをインテリアに変える「フォトギャラリー」の使い方

他にもこんなマニュアルがあります

Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド

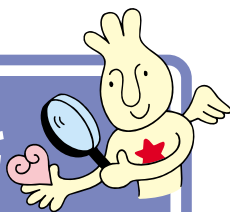
Windows の基本的な使い方が書かれています。

NEC PC あんしんサポートガイド

問い合わせ先を探すときなどに使う「サポートのためのご案内」です。

アプリケーションのマニュアルなど

このパソコンにインストールされているアプリケーションのマニュアルもあります。なお、各アプリケーションの紹介や基本的な使い方については、「サポートセンタ」の「パソコンを使いこなそう」で説明しています。

サポートセンタを見てみよう

「サポートセンタ」では、このパソコンに入っているアプリケーションの紹介や操作手順の説明をしています。また、サポート窓口一覧や困ったときのQ&Aもあります。

サポートセンタを始める

1 「サポートセンタ」をクリックする

「サポートセンタ」の画面が表示されます。サポートセンタには、大きく分けて３つの項目があります。各項目をクリックすると、内容が表示されます。

このパソコンのハードウェア情報やアプリケーションの紹介、アプリケーションの操作方法などを説明しています(→p.56)。

サポートセンタを操作するボタンです(→次ページ)。

インターネットの接続状況を表しています。

トラブル解決のためのQ&Aや、アプリケーションの追加と削除のしかたなどを説明しています(→p.59)。

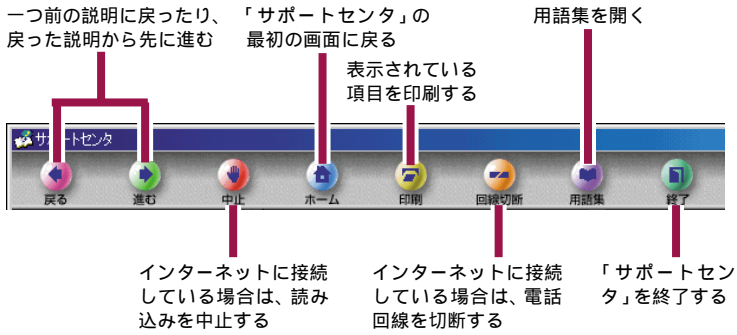
このパソコンやアプリケーションの問い合わせ先の一覧です。

参照

詳しい使い方は→「サポートセンタ」-「パソコンを使いこなそう」-「ヘルプ」

チェック!!

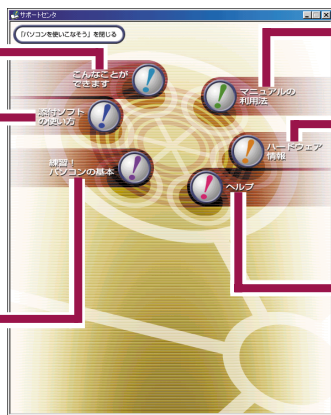
サポートセンタの項目の中には、クリックすると、「ダイヤルアップ接続」のウィンドウが表示されるものがあります。これは、インターネットへ接続しようとしていることを表します。インターネットへ接続すると、プロバイダへの接続料金や電話料金(どちらもお客様のご負担)がかかります。説明を見終わったら、必ず「回線切断」ボタン(→次ページ)をクリックして、回線を切断してください。
一度インターネットに接続されると、自分で回線を切断しない限り、サポートセンタを終了するまで、回線が接続されたままになり料金がかかり続けます。ご注意ください。

●「サポートセンタ」の各ボタンの機能

「パソコンを使いこなそう」を見る

「パソコンを使いこなそう」には、6 つの項目があります。

どんなときにどのアプリケーションを使えばいいのか、目的別に紹介しています。

このパソコンに入っているアプリケーションの操作方法を説明しています（→次ページ）。

パソコンの練習ができるアプリケーションを起動できます。

添付されているマニュアルを紹介しています。

このパソコンの各部の名称や、ハードウェアの設定方法などを説明しています。

「パソコンを使いこなそう」の詳しい使い方を説明しています。

ここでは、そのうちの 2 つを紹介します。

●「こんなことができます」

ここでは、このパソコンで、どんなことができるのか、添付されているほとんどのアプリケーションを紹介しています。

項目の一覧が表示されます。
アプリケーションは 13 の項目に分かれています。

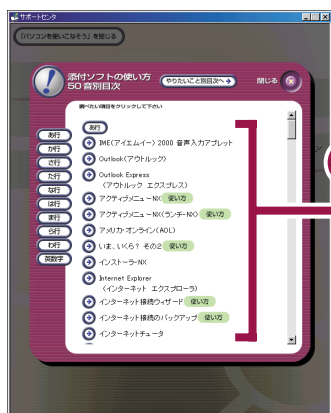
「こんなことができます」の 13 の項目

各項目ではこのパソコンに添付されているアプリケーションの紹介をしています。

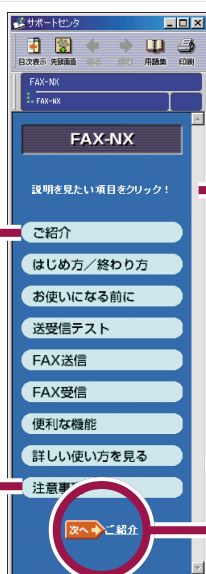
- 案内状や手紙などを作る
- 表やグラフを作る、家計簿をつける
- インターネットをはじめる
- インターネットを使いこなす
- インターネットの設定を変更する
- カラオケで遊ぶ
- 音楽 CD や DVD を楽しむ
- 写真や絵、ビデオを加工する
- FAX を送る
- パソコンの使い方を学ぶ、パソコンで学ぶ
- パソコンを守る
- パソコンの設定をする
- ちょっとした小道具

●「添付ソフトの使い方」

1 「添付ソフトの使い方」をクリックする

五十音別一覧が表示される

2 説明を見たいアプリケーション名をクリックする

「やりたいこと別目次へ」をクリックすると、やりたいこと別にアプリケーションをまとめた一覧に切り替わります。

3 見たい項目をクリックする

ここにグレーの棒（スクロールバー）が表示されたときは、スクロールして画面の最後まで表示させる

4 「次へ」または「続き」をクリックする
次の説明項目が表示されます。

「添付ソフトの使い方」で詳しい使い方を説明しているアプリケーション

- アクティブメニューNX
- いま、いくら？ その2
- インターネット接続ウィザード
- インターネット接続のバックアップ
- VirusScan
- 英語モードフォント
- 駅すぱあと
- CyberCoach-NX
- CyberTrio-NX
- CyberWarner-NX
- ThumbsStudio
- CDランチ
- システムファイルチェッカー
- スキャンディスク
- Timer-NX
- ダイヤルアップネットワーク
- DVDプレーヤ
- ディスククリーンアップ
- てきぱき家計簿マム2Plus
- デフラグ
- テレフォニー
- Hatch inside
- バックアップ-NX
- ハローキティのハッピーメール
- PCポータル
- BIGLOBEかんたん設定ナビ
- FAX-NX
- 筆王
- プレーヤ-NX
- PostPet
- ホームページスクラップブックEX
- 翻訳アダプタII CROSSROAD
- メンテナンスウィザード
- ランチ-NX
- ワンタッチスタートボタンの設定

参照
スクロールのしかた→PART2の「セットアップを完了させる」(p.24)

5 アプリケーションを起動する

「パソコンを使いこなそう」の「添付ソフトの使い方」では、アプリケーションを使いながら操作の説明を読むことができます。

アプリケーションの画面　ここに操作の説明が表示される

右側にアプリケーションの使い方のウィンドウが表示されます。アプリケーションのウィンドウが隠れて見えないときは、重ならないようにウィンドウを動かしてください。

参照

ウィンドウの動かし方→『練習! パソコンの基本』「PART2 ウィンドウの扱いをマスターしよう」

●「添付ソフトの使い方」のその他の機能

●「用語集」を使う

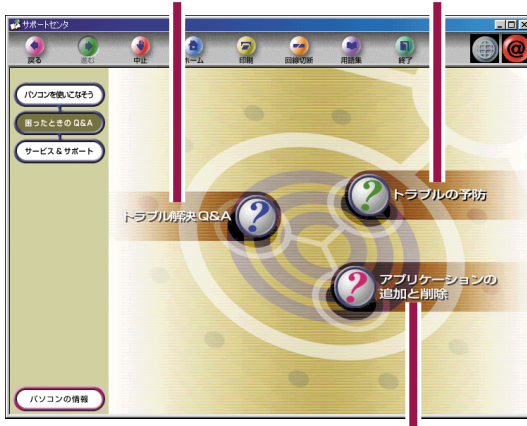
「添付ソフトの使い方」の中に 「用語集」ボタンがあります。マニュアルや「サポートセンタ」の中でわからない言葉を調べることができます。

「用語集」は、「サポートセンタ」の最初の画面や、「困ったときのQ&A」「サービス&サポート」の画面に表示されている、 をクリックして見ることもできます。

「困ったときのQ&A」を見る

「困ったときのQ&A」には、大きく分けて3つの項目があります。

さまざまなトラブルの解決方法を説明しています。

トラブルを予防するアプリケーションの説明です。ここから起動することもできます。

添付されているアプリケーションの追加と削除のしかたです。

●「トラブル解決Q&A」

1 「トラブル解決Q&A」をクリックする

2 見たい項目を選んでクリックする

スクロールさせると、項目の続きが表示されます。

項目をスクロールしていくと、下のほうに［解決のしかた］が表示されます。ここをクリックすると、トラブルが起こったときの対処のしかた、手順について確認できます。
項目のいちばん下にある［追加情報］をクリックすると、より詳細なQ&A情報や最新情報をご覧になれます。

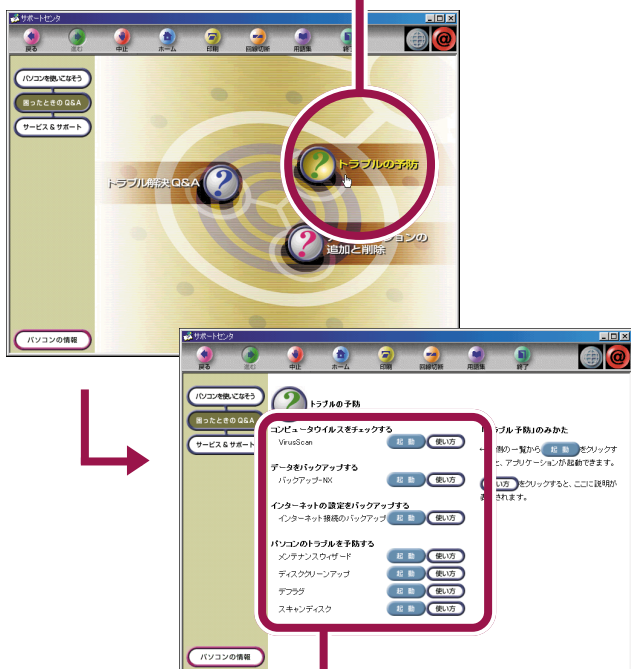
参照

スクロールのしかた→PART2の「セットアップを完了させる」(p.24)

3 表示された内容を選んでクリックする

選んだ内容についての解答が表示されます。

●「トラブルの予防」

1 「トラブルの予防」をクリックする

2 見たい項目を選んでクリックする

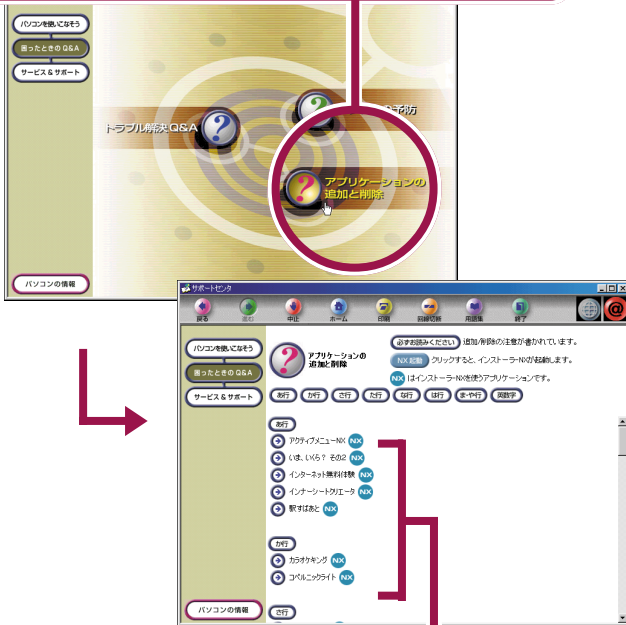
選んだ内容についての情報が表示されます。

各項目で、［起動］をクリックするとそのアプリケーションが起動され、［使い方］をクリックすると説明が表示されます。

●「アプリケーションの追加と削除」

1 「アプリケーションの追加と削除」をクリックする

2 追加または削除したいアプリケーション名を選んでクリックする

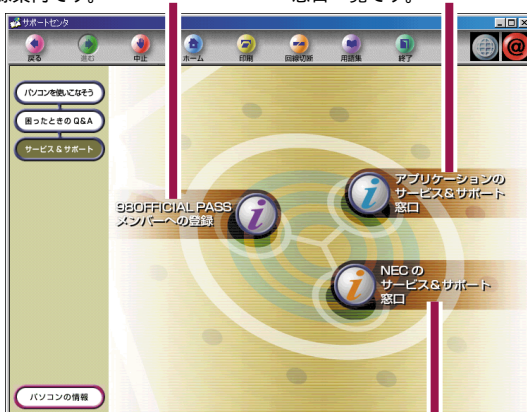
選んだアプリケーションの追加と削除の方法が表示されます。

必ずお読みくださいをクリックすると、アプリケーションを追加または削除するときの注意事項が表示されます。追加、削除をする前に必ずお読みください。

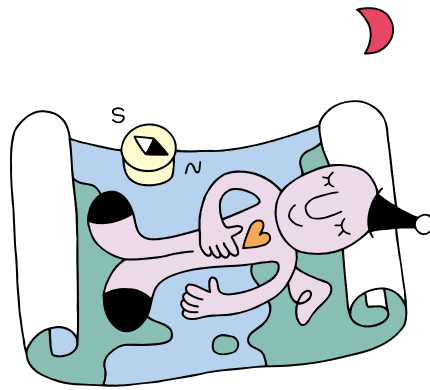
「サービス & サポート」を見る

「サービス＆サポート」には、3つの項目があります。内容を見るには、各項目をクリックしてください。

98OFFICIAL PASSメンバーの登録案内です。

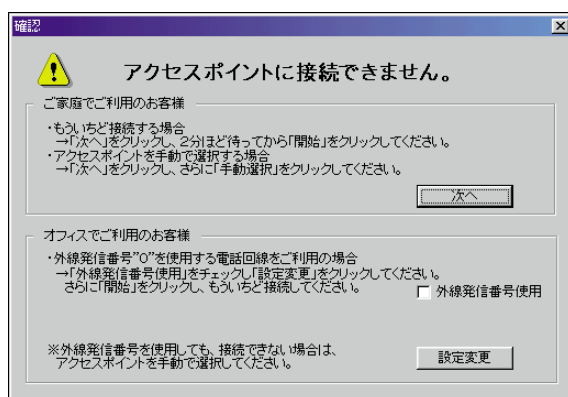
このパソコンに添付されているアプリケーションの、製造元各社のサポート窓口一覧です。

NECが行っている、パソコンに関するさまざまなサービスやサポートの案内です。

98OFFICIAL PASSメンバーへの登録は、このマニュアルの「正規ユーザーの登録を行う」(p.39)でも説明しています。

付　録

こんなときは

このマニュアルの「PART2 電源を入れてパソコンを使えるようにする」で、電源を入れたあと、困ったことが起きたときは、次の説明を参考に対処してください。

インターネット無料体験で、アクセスポイントに接続できなかったときは

「アクセスポイントに接続できません。」と表示された

メッセージの内容は場合によって異なります。

●ご家庭など、外線発信番号「0」を使用しない電話回線をご利用の場合

回線が混雑しているなどの原因が考えられます。次の手順で、もう一度、アクセスポイントの自動選択を行ってください。

1 「次へ」ボタンをクリックする。

2 2分ほど待ってから「開始」ボタンをクリックする。

アクセスポイントの自動選択が始まります。

●会社など、外線発信番号「0」を使用する電話回線をご利用の場合

外線発信番号「0」の設定が正しくないことが考えられます。次の手順で外線発信番号の設定をし、再度、アクセスポイントの自動選択を行ってください。

1 「外線発信番号使用」をチェックする。

2 「設定変更」ボタンをクリックする。

3 「開始」ボタンをクリックする。

フリーダイヤルに接続され、アクセスポイントが自動選択されます。
その後、アクセスポイントに接続され、「BIGLOBE インターネットどきどき体験」のホームページが表示されます。

チェック!! アクセスポイントの自動選択で、どうしてもアクセスポイントを選択できない場合は、前ページの画面で「次へ」をクリックし、次の「アクセスポイントを手動選択したいとき」の手順3以降を行い、アクセスポイントを手動選択してください。

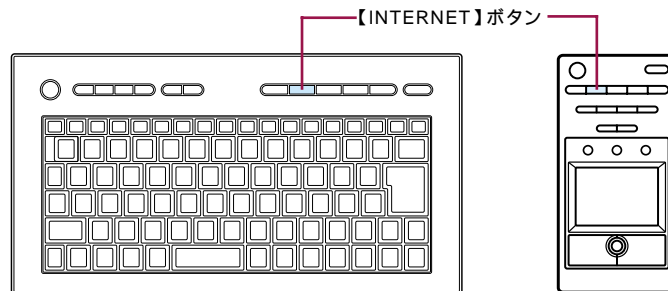
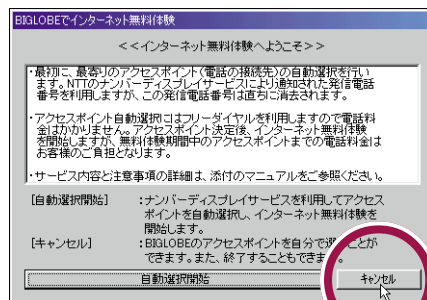
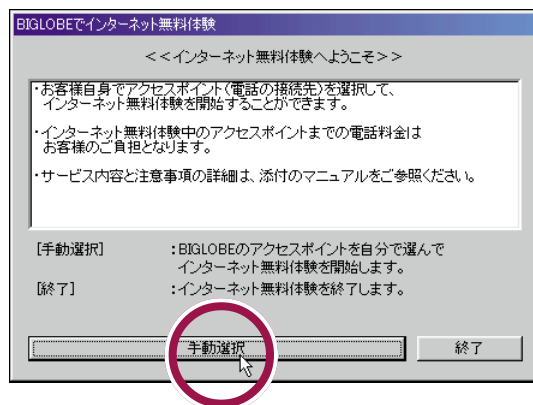
「アクセスポイントを自動選択できませんでした。」と表示された

何らかの理由でアクセスポイントの自動選択ができませんでした。「OK」ボタンをクリックし、次の「アクセスポイントを手動選択したいとき」でアクセスポイントを手動選択してください。

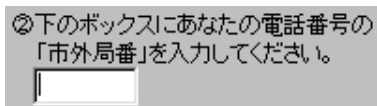
チェック!! その他、どうしてもインターネットに接続できない場合は、「サポートセンタ」-「困ったときのQ&A」-「トラブル解決Q&A」-「インターネット / 通信」をご覧になって、トラブルを解決してください。

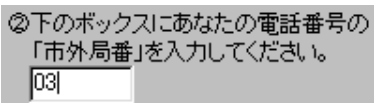
アクセスポイントを手動選択したいとき

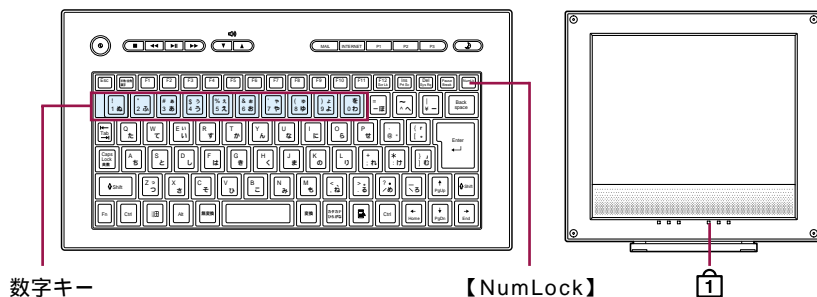
チェック!! 「ナンバーディスプレイ（発信電話番号通知サービス）」についてNTTとの契約がどうなっているかわからないときは、NTTにお問い合わせください。

1 キーボードまたはインターネットパッドの【INTERNET】ボタンを押す。

2 「キャンセル」をクリックする。

3 「手動選択」をクリックする。

チェック!! インターネット無料体験を中止する場合は、「終了」ボタンをクリックしてください。

4 「市外局番」の入力欄に「｜」が点滅していることを確認する。

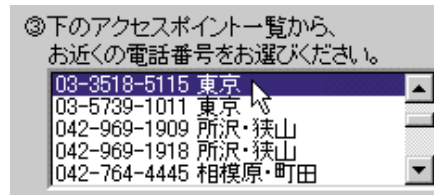
「｜」が点滅していない場合は、入力欄に矢印( )を合わせて、「 I 」の形に変わったらクリックしてください。

5 市外局番を入力する。

このパソコンに接続した電話回線の市外局番を入力します。

東京都23区内（市外局番は03）の場合の入力例

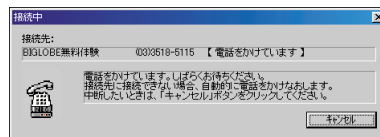
市外局番を入れるには、数字キーを使います。

チェック!! 本体前面の 1 の上のランプが点灯しているときは数字キーが使えません。【NumLock】を押してランプを消してください。

6 **アクセスポイント一覧の中からひとつ選んでクリックする。**

手順5で入力した「市外局番」から判断して、近くにあるアクセスポイントが自動的に表示されます。その中から選んでください。

チェック!!

- 同じ都市名で2つ以上の電話番号がならんでいる場合は、どれかひとつを選んでクリックしてください。これは1カ所のアクセスポイントに電話が集中するのを避け分散させるために用意されたものなので、どれを選んでも構いません。
- インターネット無料体験では、インターネット接続料金はかかりませんが、アクセスポイントまでの電話料金がかかります。電話料金を少しでも安くするために、なるべく近くにあるアクセスポイントを選んでください。
- 市外局番の変更があった場合は、古い市外局番が使われているアクセスポイントを手動選択しても、電話がつながらないことがあります。この場合は、アクセスポイントの自動選択を行うか、他のアクセスポイントを選択してください。

7 **「体験開始」をクリックする。**

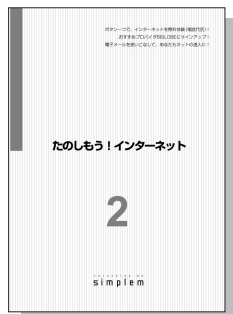
次の画面が表示されます。

上のような画面が出て、パソコンがアクセスポイントに、自動的に電話をかけます。そのまま、しばらく（数十秒）何も操作せずに、待っていてください。
接続先が話し中の場合、自動的に電話をかけ直します。つながるまで、しばらくお待ちください。

インターネットに接続されると、「インターネットエクスプローラ」のウィンドウが表示されて、「BIGLOBEインターネットどきどき体験」のホームページが表示されます。以降は、p.34 の手順 5 からの説明にしたがって操作してください。

索　引

次に読むのは、このマニュアル!

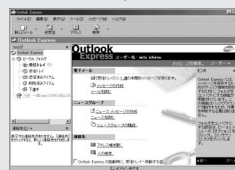
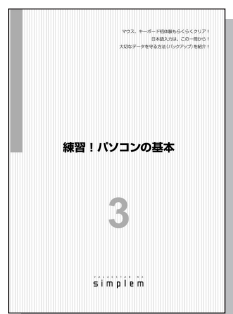
『まずこれ! 接続と準備』で、パソコンの接続とセットアップをすべて完了させたら、次はこの2冊をおすすめします。インターネットを利用したことがない方や、パソコンの操作に慣れていない方にも分かりやすいように、ていねいに説明しているマニュアルです。思いきって、新しいパソコンの世界に挑戦してみましょう。

とにかく、インターネットを楽しみたい！

『たのしもう! インターネット』

さっそくインターネットを利用したい、いちばん興味があるのはインターネットだ、という方は、このマニュアルをご覧ください。

- ホームページ紹介などが満載! インターネットの魅力がわかる巻頭特集
- 面倒な手続きなしですぐに接続できるインターネット無料体験
- オススメのプロバイダBIGLOBEへの入会手続き
- ネットサーフィンのコツ
- 電子メールの出し方と受け取り方、自動受信のしかた

パソコンを買ったその日から、無料体験ですぐにインターネットの世界へ!

電子メール用のアプリケーション「Outlook Express」の使い方もバッチリ!

パソコンの使い方がよく分からない、覚えたい！

『練習! パソコンの基本』

パソコンを使った経験がなくても大丈夫。このマニュアルで、パソコンの基本的な使い方や知識を勉強できます。本当にパソコンが使えるかどうか不安に思ったら、このマニュアルから始めてみましょう。

- マウスやインターネットパッドの操作、ワープロを使った文字入力のしかた
- アプリケーションの起動のしかた、ウィンドウの扱い方
- パソコンやソフトについての豆知識
- パソコン利用の心得、お手入れ方法

パソコンの画面でマウスの練習ができる「CyberCoach-NX」を紹介!

画面に表示されるウィンドウの扱い方も、このマニュアルでマスター!

NEC

1

まずこれ！接続と準備

VALUESTAR NX

simplem

初版　2000年1月
NEC
P

808-884545-003-A

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙
（古紙率：表紙50%、本文100%）を使用しています。

ちきゅうにやさしい
古紙の利用